

三玖

「人と人」、
「地域と人」を結ぶ情報誌

miyoshi city public relations 2012.9.10

広報みよし

2012

9

No.102

上原願万地線開通式
祝 三世代夫婦渡り初め

[特集] 平成24年度 市政懇談会
[連載] みよし再発見vol.4 霧の海

上原願万地線の開通を祝う会での「三世代夫婦渡り初め」(十日市東～三次町)



三次観光イメージキャラクター
「ぎりごちゃん」

3 特集 平成24年度 市政懇談会

- 2 ピックアップ
- 6 インフォメーション
- 8 知ってからやる獣害対策・市役所新庁舎の建設に向けて
- 9 市民ホール建設に向けて・進めます！行財政改革
- 10 みよしフォトパレット
- 11 ますだのつぶやき
- 12 シリーズ「学校」
- 14 クリーンセンターから
- 15 ともえプロジェクト
- 16 すこやか情報
- 17 青少年育成だより
- 18 子育て応援隊
- 20 みんなの保険
- 22 知っ得情報
- 25 消費者の味方
- 26 きりこちゃんのおでかけガイド
- 29 ART TIMES
- 30 ただいま募集中
- 31 訓練講座
- 32 住宅案内
- 33 スポーツ大好き
- 34 図書館へ行こう！
- 35 主な行事ほか
- 36 みよし再発見

今月の表紙

上原願万地線の開通を祝う会での「三世代夫婦渡り初め」(十日市東〜三次町)



8月11日(土)、上原願万地線開通式と開通を祝う会を開催し、完成した十日市東の上原地区と三次町の願万地地区を結ぶ橋長181mの「願橋」において、12組、総勢92人の皆さんによる「三世代夫婦渡り初め」などを行いました。

祝う会では、橋命名名者と橋名揮毫者の表彰、テープカットなどを行った後、三世代夫婦、橋命名名者・揮毫者と来賓の皆さんが、順に渡り初めを行いました。これに続いて、地元住民自治組織の皆さんを代表し、「三次小唄と仮装鶴飼(三次地区)」、「子どもとちゃん(八次地区)」、「および「田楽花田植(十日市地区)」が橋の上で披露され、渡り初めに花を添えました。

PICK UP

市立三次中央病院開設60周年！ 記念行事を開催します

市立三次中央病院は、昭和27年6月に「双三中央病院組合立双三中央病院」として6診療科・32床で開設し、今年で開設60周年を迎えました。これを記念して、次のとおり記念行事を行います。多くの皆さんのご来院をお待ちしています。

●とき 10月14日(日)

10時〜15時

●ところ 市立三次中央病院1階
エントランスホール

●内容

体験コーナー

AED体験、体脂肪測定、エコー、松葉づえ体験、乳がんの自己チェック、顕微鏡でみる各種細胞などのほか、歯科相談、中学生・高校生を対象とした半日看護体験も行います。

パネル展示

CTなどの医療機器、市立三次中央病院の歴史

記念講演

全国自治体病院協議会会長

邊見公雄先生

広島大学学長

浅原利正先生

●参加費 いずれも無料



AED体験風景

問い合わせ先

市民病院部病院企画課病院企画係

☎(0824)6510152

FAX(0824)6510150

☒byouinkaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

市政懇談会



◆協働のまちづくりをめざした 活発な意見交換 ◆車座対話開催で「対話」の拡充

市の施策や事業について関心を深めてもらうとともに、市民の皆さんのご意見を市政運営に反映させるため、今年度も7月2日～23日まで市政懇談会を開催し、延べ1,055人の皆さんに参加していただきました。

また、今年度は12中学校校区での市政懇談会に引き続き、市政懇談会の会場とならなかった7つのコミュニティセンターで車座対話を実施し、市民の皆さんとの「対話」をさらに深めました。

皆さんからいただいた、市政全般および地域課題に関するご意見・ご提言については、関係部署で対応を協議し、これからの市政運営に活かしていきます。

今月号では、懇談内容の一部を抜粋し「がんばる」「あんしん」「ぬくもり」「はぐくむ」「かいかく」の5つの施策テーマに分類してご紹介いたします。

がんばる

●中国横断自動車道 尾道松江線が開通した後、通過点になることを避けるために、(仮称)三次インターチェンジジャンクション付近に、高速度道路のパーキングエリアのような道の駅をつくり、その中に、三次市のPRの場所、情報を提供する場所をつくっていただきたい。

答

道の駅の機能として販売機能を持たせるときには、三次の地から生み出される農畜産物の生産・出荷・集荷・販売という一連のシステムをまず描き、その中で施設を位置づけていく必要があると考えています。

また、情報発信については、JRR三次駅前を整備を進めている情報発信施設との関係を慎重に考える必要があります。

●自治活動活性化支援事業により、

住民自治組織はいろいろと手厚い支援をしていたが、平成27年度から地方交付税が段階的に減少し、5年間で約30億円が減額になる。いつまでも補助金頼りではなく、各住民自治組織が体力をつけなければいけないと思うが、その見通しが見えない。長期計画における今後の方向性を伺いたい。

答

平成27年から段階的に一般財源に当たる交付税が少なくな

ります。平成32年からは一本算定になり、約30億円を超える減額が見込まれます。今後、新しい行財政改革大綱をつくりますが、皆さん方も協議をさせていただき、補助金等については、委員会等を設置し、制度の見直しの検討も行っていく考えです。皆さんも知恵を出していただき、自力で何ができるかということもあわせて検討をしていただきたいながら、活動を展開していただきたいと思えます。

●農業は年代により考え方が違い、年寄りは今までどおりの農業を続けて守っていかねければならない、若い者は収入が少ないので、赤字になるようならやめざるを得ないという状況がある。

法人、専業農家、第1種兼業農家、第2種兼業農家と、それぞれ形態が違うなかで、どのようにして農業を守っていかねばいいのか、市の具体的な考えを伺いたい。

答

農地が荒廃すると、地域全体が荒廃してきます。農業を続けられる支援策として、1つには集落法人の育成で、地域全体を守る事が大切だと思います。

法人の育成、担い手の育成、アスパラガス等の振興作物への支援、加工販売への支援等、様々な形を通じて厳しい状況を克服し、農業を守っていくため、全力を挙げていきたいと思っております。



あんしん

●自主防災について、災害等何かあったときに、「コミュニケーションセンター」では鍵を開けるだけでいいというのを聞いた。鍵の問題や備蓄の問題、あるいは対応の問題など、自主防災組織のあり方をどのように考えているのか伺いたい。

答 自主防災組織の設立については、現在全力を挙げて地域の方にお話をし、お願いをしています。例えば、要援護者の方にどのように避難していただくかということも、市だけではできない部分があり、皆さん方に支援をいただき、一緒に災害に立ち向かっていきたいという思いです。

避難所については、一時的に避難するところ、ある程度の人員を収容できる場所など、現在分類をしています。また災害によって危ない避難所もあり整理をしていきます。実際の災害時には、職員も各地域の避難所へ出向いていくといった対応もしっかりとやっていきたいと思えます。備蓄については、一定の備蓄はしていますが、災害の規模等によっては賄いきれないことが想定されます。このため、「生協ひろしま」と協定を締結し、食料や物資の供給、また、庄原市、安芸高田市、島根県飯南町、邑南町なども災害協定を結び、お互いに協力的体制がとれるよ

うにしています。
ご支援、ご協力をいただき、ともに自主防災あるいは自助、共助、公助の取り組みを進めていきたいと考えています。

●今年4年に1度の消防小型ポンプ操法大会があり、消防団の各方面隊・分団は学校のグラウンド等で訓練を行っているが、ほとんどの訓練場では照明設備がない。自分の車をサーチライトがわりにしながら、暗い中で懸命に訓練をされている。また、訓練コースもマットの布設が無いなど、大会のコース設定とは異なる条件で訓練をしている。

消防団員の技能向上のために、消防操法訓練や水防訓練、人命救助訓



練など、総合的な防災訓練等のできる訓練場をつくっていただきたい。
答 各方面隊や分団があり、1カ所の訓練場で済むのかという問題もあります。訓練の場所や資材等の整備について協議し、できるところから進めていきたいと考えています。

ぬくもり

●高齢者の見守りは、民生委員の皆さんが行われているが、住民自治組織等が協力して回数を増やすなど、一緒にやって見守りをする際には、どのような問題があるのか教えていただきたい。

答 民生委員の皆さんだけでは回り切れないところには、民生委員の皆さんと連携を図りながら、補助的な役割で見守りをしていただくという協力員制度を設けています。

一方でプライバシー保護との関係があり、本人の同意をいただくことが必要になるなどの課題もあります。住民自治組織等や民生委員の皆さんと連携のあり方について、具体的に協議をさせていただきたいと考えています。

●三次市は介護保険料が、県内でも高くなったが、介護を受けやすい環境にあり、良いことだと思ふ。

高齢者は今後15年程度は増加傾向にあり、その後は減少していくと言われている。今後グループホームや介護施設をつくるに当たっては、慎重にシミュレーションを行いながら計画していただきたい。施設にお金をかけずに介護を充実させるという手段など、介護サービスの検討にも取り組んでいただきたい。

答 介護保険料については、現在の介護サービスの維持し、向こう3年間を見込んだ時には、この金額にせざるを得ませんでした。施設入所を希望されている自宅待機者で、要介護4・5の方が多く中での高齢者施設の整備凍結は、苦渋の選択ではありますが、24時間体制での介護サービスの提供など、在宅でもしっかりと介護ができるように支援していきたいと考えています。

●市立三次中央病院へ行つたのだが、ここでは診ることが出来ないと言われた。もし、心臓が悪い患者が出た場合でも、他の病院へ転送されるのではないかと思う。患者をもつ家族にとっては、安佐市民病院や広島市民病院へ行くことは負担が大きいので困る。

●県北の中核病院として、全部そこで診てもらえるように、医療体制の充実を図ってほしい。

答 市立三次中央病院では、現在19診療科がありますが、心臓



外科の専門医はいませんので、近くの病院と連携を図っているのが現状です。

また、血液内科の診療科を設けてほしいという意見をいただいています。現在県内では広島赤十字・原爆病院と広島大学病院で担っていただいでいる状況です。

軽症など、かかりつけ医にお願いするもの、2次医療圏という備北地区で担える診療科、医師の数などにより、ここだけで完結しないものは、3次医療圏と呼ばれている県全体で担っていくというのが今の広島県の状況です。それぞれが役割を担って、できるだけ地域完結型の医療に近い形で診療等を行っていきたくと考えています。

はぐくむ

●小中一貫校というプログラムが紹介されているが、これは学校の統廃合はないという前提のもとに示されているのか、それとも今後統廃合があればこれらの組み合わせは変わってくるということも考えられているのか伺いたい。

答

小中一貫校の目的は、中学校区を卒業した時にその中学校区の子供たちを育てたいという目標を小・中学校が共有し、連携して取り組むということで、統廃合ありきで

この小中一貫教育を進めるといことではありません。

中学校区の中で複数の小学校が存在し、その規模が非常にアンバランスになっているところは、教育効果を考えると、小規模校の存続について十分に議論する必要があると思います。

統廃合については、行政が無理やり進めるということではなく、保護者や地域、行政がよく話し合いながら、どういう形が子どもの教育効果が一番上がるのかという観点から、考えていきたいと思っています。

●いじめの問題について、最近の子どもは非常に発育が早く、体格がよい。小中一貫校では中学生が小学生をいじめることなどもあるのではないかと心配している。この点についての対策や考え方を伺いたい。

答

いじめの問題については本当に心を痛めており、非常に重要な課題であると思っています。三次市の場合においても、いじめをゼロにするということは、なかなか難しいと思いますが、いじめがあれば、早期に認知をして、組織的にその課題に対して対応するということが大変大切であると思っています。

学校では保護者と子ども、担任が三者懇談をするので、その時、成績の話だけではなく、学校生活のことや、いじめ等がないかについても必

ず聞き、いじめ等の兆候があれば、担任だけでなく学校として早急な対応をとっていくよう教育委員会から指示をしています。



かいかく

●市の歳入を増やすために、どのような努力をしているのか伺いたい。

答

公平な課税と確実な税の徴収については言うまでもありません。加えて、人が増える、経済交流が活発になる、企業誘致などにより三次市全体の経済の底上げが図られることが必要であると考えます。それには、現在本市が進めている施策の着実な展開、そのすべてにかかっていると考えています。

●行財政改革の一環で、市長は報酬の削減をされたが、パフォーマンスではないか。なぜ議会の定数削減や議員報酬の削減は実施しないのか伺いたい。

答

パフォーマンスのつもりはありません。議会では議会改革推進特別委員会を設置され、自ら考えていこうということ打ち出されています。

市民の皆さんの意見を議員の皆さんがどのようにとらえ、特別委員会の中でどう結論を出されるのかということだと思っています。

会場別参加者数 (計 1,055 人)

会場	参加者数(人)
和田コミュニティセンター	83
君田生涯学習センター	78
十日市コミュニティセンター	80
吉舎生涯学習センター	80
甲奴老人福祉センター	83
布野生涯学習センター	81
作木山村開発センター	155
三次コミュニティセンター	88
八次コミュニティセンター	79
三良坂コミュニティセンター	110
みわ文化センター	71
川地コミュニティセンター	67

※会場ごとに出されたご意見や質問・回答内容は、まとまり次第、市ホームページに掲載します。

問い合わせ先

総務部秘書広報課秘書広報係

☎(0824)6216103

☎(0824)6216223

✉hisyo@city.miyoshi.hiroshima.jp



がんばるまちづくり支援事業 第2次提案を募集します

「広報みよし」5月号でお知らせした「三次市ががんばるまちづくり支援事業」について、第2次募集を行います。

募集事業1 がんばる地域支援事業 (ソフト事業を対象)

過疎・高齢化などの社会情勢の急激な変化による地域の課題を克服するため、市民の皆さんが連携や共助により行う先進的・全市的な公益的事業の創造を支援します。

事業例

地域課題解決のための先進的・全市的な取り組みや地域課題を解決するための公益的事業とし、全市に関わる事業や他の地域への波及効果が期待できる事業 など
【例】サポート組織の結成・仕組みづくりなど
 買物支援等の生活サポート、交流活動、高齢者の見守り等の福祉活動・ボランティア活動 などの実施

補助内容

人材育成・組織や仕組みづくりなどに必要な経費を補助

補助対象者

市民で構成されるNPO法人および任意の団体等

補助率

事業費の3分の2以内
 補助金の上限額：50万円以内

募集事業2 がんばる地域・産業施設 整備支援事業 (ハード事業を対象)

市民の皆さんが、全市的な協働の取り組みになることを目標に、産業・自然・文化・歴史・景観などのすぐれた地域資源を活かし、様々な地域課題の解決、中国横断自動車道尾道松江線の開通を契機とした交流人口の拡大による地域活力・雇用の創出など、公益的な事業の創業や具体的な取り組みを行うために必要な施設整備を支援します。

事業例

尾道松江線の開通を契機に観光客を取り込み、活力ある地域をつくるための取り組み など

【例】地域間交流施設などの整備

観光客の取り込み、観光情報の提供、体験交流、交流人口の拡大、特産品の販売などを実施するための施設の整備

補助内容

施設整備に係る経費を補助

補助対象者 補助事業の趣旨に

沿った事業を行うおとする法人格を有する団体

●補助率：事業費の2分の1以内、4分の3以内

●補助金の上限額：2,500万円以内、内7,500万円以内
 ※補助率・補助金の上限額は、事業の内容により変わります。

事業スケジュール



第2次募集期間

●募集期間

9月14日(金) ～ 10月12日(金)

●書類提出先

地域振興部地域振興課自治振興係
 ※申請をご希望の方は、事前にお問い合わせください。

問い合わせ先

地域振興部地域振興課自治振興係

☎(0824)621-6395

FAX(0824)621-6137

✉chiki@city.miyoshi Hiroshima.jp

平成24年度三次市 PTA連合会研修大会 開催 「みんなで知ろう！」 三次市の小中一貫教育

これからの三次市の義務教育の基本的な考え方となる「小中一貫教育」について、みんなで学んでみませんか？保護者の皆さん、市民の皆さんの、多数のご参加をお待ちしています。

●とき 9月30日(日)13時～

●ところ 三次市文化会館大ホール (開場12時30分)

●入場料 無料

●内容

- ・府中小・中学校(府中市)事例発表
- ・保護者代表による意見交換
- ・三次市教育スパーアドバイザー 宮城教育大学 相澤秀夫教授による講演



宮城教育大学 相澤教授

※未就学児の託児を行いますので、お子さん連れでご参加ください。

問い合わせ先

教育委員会学校教育課教育指導係

☎(0824)621-6181

FAX(0824)621-6288

✉gakkou@city.miyoshi Hiroshima.jp

原付・軽自動車などの廃車・名義変更の手続きはお済みですか？

軽自動車税は、原動機付自転車（原付）、軽自動車、小型特殊自動車および二輪の小型自動車を4月1日現在（賦課期日）に所有登録されている方に課税されます。

「人に譲った」「廃車にした」「盗難にあった」「紛失して現存しない」場合でも、4月1日現在で手続きが完了していなければ、引き続き所有しているものとして課税されますので、廃車（解体）や名義変更などがあった場合は、早めに手続きをしてください。

「原付や軽自動車などを取得した場合」または「所有者が氏名・住所を変更した場合」などはその日から15日以内に、「原付や軽自動車などを廃車または売却した場合」などはその日から30日以内に手続きをする必要があります。次の場所で必ず手続きをしてください。

軽自動車の車種	見分け方	届出先
原動機付自転車 125cc以下	三次市（旧町村）ナンバー （ナンバーの色：白・黄・桃・水色）	■三次市財務部課税課市民税係 三次市十日市中二丁目8番1号 ☎(0824) 62-6122 または三次市役所各支所総合調整係
小型特殊自動車 （農耕用・その他）	三次市（旧町村）ナンバー （ナンバーの色：緑色）	
軽自動車 （四輪・三輪）	広島ナンバー ・ 福山ナンバー	■軽自動車検査協会広島主管事務所 広島市西区観音新町四丁目13番13-4号 ☎(082) 503-8475
軽自動車（二輪） 126～250cc		■社団法人 広島県自動車整備振興会 広島市西区観音新町四丁目13番13-3号 ☎(082) 231-9201（代）
二輪の小型自動車 251cc～		■中国運輸局広島運輸支局 広島市西区観音新町四丁目13番13-2号 登録手続きテレフォンサービス ☎(050) 5540-2068

問い合わせ先 財務部課税課市民税係 ☎(0824) 62-6122 ㊚(0824) 62-6345 ✉kazei@city.miyoshi.hiroshima.jpまたは各支所総合調整係

働く未来を考える 「就業構造基本調査」に ご協力ください

「日本の就業の『いま』を知る調査」と言われる就業構造基本調査（期日・平成24年10月1日）が行われます。この調査は、5年に一度行われ、全国の約47万世帯に住む15歳以上の世帯員約100万人を対象に、ふだん仕事をしているかどうかや、就業に関する希望などについて調査するもので、その結果は各種雇用政策、少子・高齢化対策などの基礎資料として活用されます。

調査方法

9月末までに対象世帯に調査員が調査票をお届けしますので、10月1日以降、指定期日までに調査員にお渡しください。

問い合わせ先

地域振興部企画調整課情報係
 ☎(0824) 6216106
 ㊚(0824) 6216137
 ✉kikaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

甲奴町 防災訓練を行います

地域の自主防災意識を高め、災害時に関係機関がお互いに正確な情報を共有し、迅速に行動できるように、甲奴町全域



昨年の防災訓練の様子

で、避難訓練を中心とした防災訓練を行います。

集落単位に「防災連絡員」を置き、昨年よりさらに進化した訓練となるよう取り組みます。皆さんのご協力をお願いします。

●とき 10月14日(日)9時～12時(正午)

※訓練開始時刻に避難勧告のサイレンを吹鳴します。

問い合わせ先

甲奴支所総合調整係
 ☎(0847) 6712121
 ㊚(0847) 6713126
 ✉kounu@city.miyoshi.hiroshima.jp

1等前後賞合わせて3億9,000万円！ オタムジャンボ宝くじ発売！

この宝くじの収益金は、市町の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の皆さんの福祉向上のために使われます。



●賞金

1等 3億3,000万円

前後賞 各3,000万円

●発売期間 9月24日(月)～10月12日(金)※売り切れ次第終了します。

●発売価格 1枚300円

●抽せん日 10月19日(金)

問い合わせ先

財団法人 広島県市町村振興協会
 ☎(082) 22316545
 ㊚(082) 2111882

知ってからやる

獣害対策

vol.2



このコーナーでは、農作物野生鳥獣害対策アドバイザーの井上雅央さんにより、獣害対策について、わかりやすく解説していただきます。
※井上雅央さんの詳しいプロフィールは、「広報みよし」8月号をご覧ください。

原因はあなた自身の餌付け

あなたの集落で年々被害がひどくなるなら、その原因は、あなたの集落のみんなが餌付けを進めている以外に原因はありません。

集落総出で何キロもの柵を設置したのに被害が止まらないというのは、その柵が餌付けを進めてしまう設置方法、管理方法になってしまっているだけのことです。柵が出来れば、動物は必ず柵にそって歩きます。そんなことも知らずに、人間の都合で道路など一箇所でも閉鎖できない箇所を作ってしまうと、その柵は平気で集落内の道路を歩くことを教え、彼らの餌場を広げるだけの餌付け柵です。餌付けされた動物は、遠い山ではなく集落内に潜みます。それを知らないから、潜み場を無くす作業や追い払いもやらずに、いきなり柵を設置してしまう。最初からサファリパークですよ。

駆除だって、箱ワナに来ているイノシシの足跡サイズも確認せず、最初にウリ坊をとってしまえば、毎年5匹も仔を産みながら自分は絶対に捕まらない親イノシシを餌付けするだけのことです。

住人は見ているだけ、来たら駆除を頼むというのは、里に定住するサルを増やすだけの餌付けだということも知っておいてください。「知ること」がいかに大切か、少しは分かっていただけでしたか？

「鳥獣被害防護柵設置事業補助金」の申請締め切りは、10月末となっております。
防護柵の設置を検討されている方は、農政課にご相談ください。

問い合わせ先

産業部農政課農林振興係
☎(0824)6216163
FAX(0824)6410172
✉nousei@city.miyoshi.hiroshima.jp

第6回

市役所新庁舎の建設に向けて

「新庁舎建設事業市民説明会を開催します」

市では、これまで「三次市新庁舎建設基本計画」に基づき、新庁舎の基本設計を行ってきました。建物の概要、レイアウト等、基本設計について、次の日程で説明会を開催します。

多数の皆さんのご参加をお待ちしています。

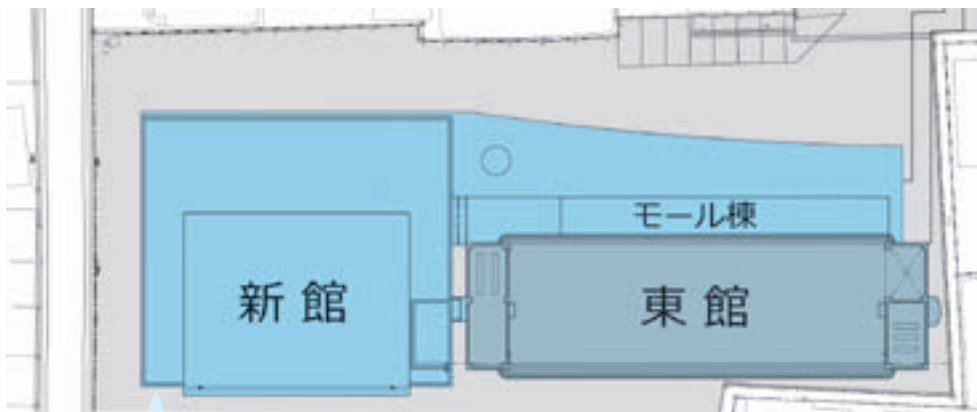
●とき 10月10日(水) 19時～

●ところ 十日市コミュニティセンター 1階ホール

新庁舎配置イメージ図

現在の本館を解体し、その場所に新館を建設します。新館と東館は増築するモール棟(屋根つき通路)により接続し、一体的に利用できる庁舎とする計画です。

※図はイメージであり、確定したものではありません。



問い合わせ先 総務部総務課行政係

☎(0824)6216153 FAX(0824)6216137
✉soumu@city.miyoshi.hiroshima.jp

市民ホール建設に向けて

3つのコンセプト

(仮称)三次市民ホールの設計にあたっては、3つのコンセプトを掲げています。

- ・地上から5m持ちあげる
- ・大回廊を設ける
- ・空間を使いきる

コンセプトの解説3回目の今回は、3つ目の「空間を使いきる」について解説します。

空間を使いきる

一般的に、市民ホールという建物は、公演の時以外は少し寂しい雰囲気になりがちです。しかし、それではあまりにもつたいないと、その思いから、このコンセプトが生



大ホールのイメージ図

まれました。(仮称)三次市民ホールには、大ホール以外に、練習室やリハーサル室といった部屋がありますが、これら

の部屋は、音楽の練習やサークルの活動、または会議など様々な用途に利用することができます。その他にも、一般的には利用されていない楽屋なども、小さな会合に違和感なく利用してもらえらるよう、細部の工夫をしながら設計を進めています。

つまり、各部屋や建物の各部分で、練習室や楽屋など本来の用途としてだけではなく、会議室など他の用途にも使えるような仕上げや設えとしています。

これにより、施設の隅々まで「空間を使いきる」ことが可能となり、日常的に人が集まる建物となるよう計画しています。

問い合わせ先

地域振興部企画調整課企画調整係

☎(0824)62-6115

FAX(0824)62-6137

✉kikaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

建設部建築住宅課建築指導係

☎(0824)62-6385

FAX(0824)62-6166

✉kenchikujutaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

シリーズ 進めます！行財政改革 vol.6

今月号では、計画期間の1年目が経過した「三次市行財政改革推進計画(計画期間：平成23～26年度)」について、平成23年度に計画されていた内容が、計画どおりに取り組まれたか、その進捗の状況などをご紹介します。

なお、計画の進捗管理については、「行財政改革推進本部(行財政改革の調査や協議を行う機関)」が、行財政改革の取り組み項目ごとに平成23年度の実績を評価し、今後の対応指示を各担当部署に行っています。

行財政改革推進計画の平成23年度進捗状況

(行財政改革推進本部の評価結果から)

「計画どおり進捗しているもの」

↓48項目(伝わる広報の推進など)

「取り組みを強化し進捗すべきもの」

↓36項目(内部管理経費の削減など)
取り組みに若干の遅れがある項目があります、おおむね計画どおりに取り組んでいます。

平成23年度の取り組みによる経費削減(収入増額)効果

◎経費削減(収入増額)効果の全体合計額 1億7千748万円

◎定員管理計画に基づく職員の削減 9千408万円

◎債権確保対策の推進(税込)の増額 3千874万円

※市が設定した算定方法に基づいて算出した数値です。

平成24年度からは、四半期ごとに進捗の状況を管理することを徹底・強化し、行財政改革推進計画を着実に実行していくこととしていきます。

※各取り組みの詳細については、三次市行財政改革大綱・推進計画をご覧ください。市役所本庁・各支所の窓口で閲覧できるほか、市ホームページ(基本情報「行財政改革」)でもご覧いただけます。

※各部署長等が、平成24年度に行財政改革に取り組む基本姿勢と各課等が重点的に取り組む項目の目標を掲げています。詳しくは市ホームページをご覧ください。

問い合わせ先

総務部行革推進特別対策本部

☎(0824)62-6304

FAX(0824)62-6137

✉gyoukaku@city.miyoshi.hiroshima.jp





県政知事懇談「湯崎英彦の地域の宝チャレンジ・トーク」開催 地域で「挑戦」をしている方々が 知事と意見を交わす

8月4日（土）の午後、みよしまちづくりセンターで、広島県（総務局広報課）の主催により、第6回県政知事懇談「湯崎英彦の地域の宝チャレンジ・トーク」が開催され、約100人の来場がありました。知事のあいさつに続き、写真の4人の皆さんが、「挑戦」をテーマに事例発表され、知事と意見交換をされました。

なお、午前中には、布野町の「中村憲吉記念文芸館」、広島県布野オーストリッチ株式会社と「道の駅ゆめランド布野」を知事が訪問され、それぞれの取り組みの状況などを視察されました。



湯崎英彦知事



会場の様子



高嶋 希世美さん
(株式会社 広島三次ワイナリー)



小川 治孝さん
(NPO法人 地域活性化プロジェクトチームGANBO代表)



森末 哲史さん
(日彰館高校3年生)



津山 伸哉さん
(十日市中学校3年生)



三次市消防団小型ポンプ操法競技大会開催 猛暑の中、日頃の訓練の成果を発揮されました

8月5日（日）、十日市親水公園において、三次市消防団の各方面隊から選出された10チームにより、消火活動の基本となるポンプ操法をタイムや正確さ、規律などで競い合う、小型ポンプ操法競技大会を開催しました。

「惜しくも入賞を逃したチームも、更なる訓練を誓ったチームも、出場した皆さんの思いはそれぞれであると思いますが、仕事の合間を縫い、厳しい訓練を重ねてきた消防団員とそれを支えてこられた後援会等関係者の方々のおかげにより、大変すばらしい大会となりました。」

※この大会は4年に1度開催しており、上位2チームが来年開催される広島県大会へ出場します。

競技結果		
優勝	三次方面隊	川地分団
準優勝	三次方面隊	和田分団
第3位	吉舎方面隊	



平和のつどいMIYOSHI 2012開催 原爆投下から67年、平和の尊さについて考える

8月5日（日）、三良坂平和公園で、「おりづるから灯ろうへ『伝えよう笑顔と心』」をテーマに、「平和のつどいMIYOSHI 2012」が開催され、約600人の来場がありました。

三良坂中学校生徒による「三次市平和非核都市宣言」朗読、朝日南美恵子さんが書かれた戦争体験手記朗読、平和の灯の点火、鳩型エコ風船のリリースなどに続き、広島市平和記念公園に手向けられていたおりづるを使った「平和メッセージ灯ろう」約800基に灯がともされる中、三良坂町出身の沖田孝司さんプロデュースによる平和コンサートが行われ、ピースハーモニーみよし、佐々木りょう、Free Face、Septemberの4組の皆さんが平和への思いを歌に変え伝えました。



三良坂中学校生徒による朗読



会場に設置された平和メッセージ灯ろう



「言葉／今だから言えること」をテーマに 三次市成人式を開催しました

8月15日（水）、三次市文化会館で、新成人14人による実行委員会（委員長 佐々木伸直さん）の企画・運営により、「平成24年度三次市成人式」を開催し、対象614人のうち397人の新成人の皆さんが出席されました。

式典、「三次市平和非核都市宣言」朗読、黙とうに続き、マスコットキャラクターが共演する飛び出す紙芝居（三次市明るい選挙推進協議会、三次どんちゃん（チーム「天」）、神楽「ヤマタノオロチ」（横谷神楽団）が披露され、思い出深い門出の一日となりました。



三次どんちゃん



式典での「誓いの言葉」



神楽「ヤマタノオロチ」



「三次市平和非核都市宣言」朗読



実行委員の皆さん



飛び出す紙芝居

連載

ますだのつぶやき

Vol.15



三次市長 増田和俊

「祝成人」 新しい時代を切り開く力

一人ひとりの皆さんが輝いています。

新成人を迎えられた614人の皆さん、おめでとございます。次の時代を担う皆さんが、すこやかに成長され、「成人」になられたことを心からお喜び申し上げます。

そして、20年間、愛情を注ぎ、立派に育ててこられたご両親をはじめ、ご家族の皆さまに対し、深い敬意と感謝を表します。

これから皆さんは、法律上一人の社会人として、選挙権など様々な権利を得ます。同時に社会に対して大きな義務と責任を背負うことにもなります。その自覚と誇りをしっかりともち、人生を歩んでください。

新成人の皆さんを見ていて、私が成人を迎えた頃を思い出しました。もう46年も前のこと、作木村職員に採用された年でした。日本の総人口が一億人を突破した年で、高度経済成長期でもあり、日本社会全体に活気がみなぎっていた頃でした。また、製造業などの

急速な発展によって、地方の若い働き手が都市部へ大移動し、都市に過密、地方に過疎が生じ始めた時代でもありました。

皆さんのなかにも、やりたい事かなえるために、やむなく三次から離れることがあるかもしれません。しかし、この三次市で成人式を迎えられた皆さんにとつて、かけがえのない仲間と共に過ごした三次市は、いつまでも皆さんの「ふるさと」です。

私たち行政は、ふるさと三次で生活し、就職をしている皆さんを応援します。三次を離れて頑張っておられる皆さんも応援します。学問を修め、仕事を習得され、経験を重ねて、またこのふるさとに戻ってこれることを、心から期待しています。

そのためには、くらしやすさが実感できる、住みやすい、住んでみたい三次となるように、全力で市政に取り組みます。



新しい時代を切り開き築いていく皆さんに、心からエールを送ります。



川地中学校



校長 大下 邦彦

郷土への愛着を深め自己有用感を育てる取り組み

本校の特色ある学校づくりの取り組みのうち、「サロン交流」について紹介します。このサロン交流が果たしている役割は、福祉活動の意義を実感させること以上に、生徒に“自分も役に立つ”と気づかせることにあります。生徒たちは、いろいろな場面で周りの期待に応えようと頑張っています。この活動は、“地元の高齢者の方と交流をもつことで、福祉に関する興味・関心を持ち、ボランティア精神を育て、郷土川地への愛着を深める”こと、さらには、“縦割り班で活動することで、計画力・意志決定力・協調性・コミュニケーション能力・情報活用能力・表現力等を育成する”ことをねらいとしています。今年も、地域の5カ所のサロンへ出向いて交流しました。初めは遠慮がちだった生徒たちが、声を上げて喜んでおられるお年寄りに励まされるかのように、だんだんと自信を深め、積極的な働きかけができるようになりました。

また、第1学年は、清河地区の地域交流活動に参加し、高齢者の方々と一緒に銭太鼓に触れる機会がありました。本校の卒業生でもある保存会の講師にご協力いただき、銭太鼓を手作りし、校歌に合わせた演技の練習へと活動が広がっていきます。この演技は、今後文化祭などで披露する予定です。



地域の高齢者とのサロン交流



銭太鼓の練習風景

川地小学校



校長 大原 俊哉

ふるさとを愛し、高い志を持つ

川地小学校は、今年4月に志和地小学校と統合し、新しい学校としてスタートを切りました。

校訓である「高志」をスローガンに、ふるさとを愛し、高い志を持つ児童の育成をめざし、「地域体験活動」や「外国語活動」を柱に取り組みを進めています。また、保育所、小学校、中学校が連携した教育にも力を入れており、生活科での1年生と保育所園児との交流学习や、中学生が小学生に英語を教える外国語活動の合同授業などを通して、保・小・中の円滑な接続をめざしています。

これらの取り組みは、川地地域の保育所の年長児から中学3年生までが一堂に集まって開催する合同公開研究会（10月17日開催予定）で発表する予定です。

これからもご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



保育所園児との交流学习

清河小学校



校長 下田 康誠

確かな学力 豊かな心 一人一人が輝く学校

清河小学校は、全校児童25人。故郷を愛し、高い志を持つ、知・徳・体の調和のとれた児童を育てることをめざしています。今年度は特に、気持ちのよいあいさつ、履物揃え、高学年のリーダー性の育成に力を入れています。

夏休みに恒例の「いきいきキャンプ」を行いました。この全校参加のキャンプで、児童は、縦割り班で協力しながら、野外炊飯、テント設営、キャンプファイア等の活動に挑戦しました。25人のうち、1年生が7人と多い今年、高学年の児童たちは、指示を出すことの難しさを感じつつ、教えたり助けたりしながらキャンプを盛り上げました。中学年・低学年の児童たちも、自分にできることを精一杯頑張りました。一人ひとりが輝きを増したひとこまでした。

今後も、家庭・地域および中学校と連携し、義務教育9年間のスパンで子どもたちの成長を図ってまいります。



力を合わせてテント設営



心を一つに、キャンプファイア

問い合わせ先 教育委員会学校教育課学校教育係・教育指導係

☎(0824) 62-6184 FAX(0824) 62-6288 ✉gakkou@city.miyoshi.hiroshima.jp



シリーズ vol.5

「学校」

～八次中学校区・
川地中学校区編～

吹く風に少しずつ涼しさを感じられるようになりました。楽しかった夏休みも終わり、勉強にスポーツにちょうど良い季節の到来です。子どもたちに大きな「実りの秋」が訪れますように…。今回は、八次中学校区および川地中学校区の取り組みを紹介します。

今回紹介する八次中学校区は、近隣の小学校と中学校による1対1の連携型。そして、川地中学校区は、中学校とその通学区の複数の小学校間による1対2の連携型としています。

八次中学校



校長
武田 信和

保護者・地域とともに豊かな体験活動を展開中

八次中学校では、一昨年度から取り組んできた協同学習に関する研究が3年目を迎えます。生徒一人ひとりが「わかった」といえるよう、授業力の向上に努めています。10月1日(月)には本校の公開研究会を予定しております。

地域の皆さんや、「来て、見て、ともに学ぶ」を合言葉に活動する保護者の方の協力を得て、学校生活の様々な場面で生徒に地域・保護者との「関わり合い」を持たせることにより、責任感と自律心を育みます。毎朝のあいさつ運動、地域の方と一緒に花植え体験学習、小中学校合同で行うフラワーロードの清掃や日々の生徒ボランティアなどの活動をとおり、地域を愛し誇りに思う心を育成し、生徒の健やかな成長をめざしています。

今後とも保護者、地域の皆さんと手を携えてまいりたいと思いますので、皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願いします。



地域の方との花植え体験学習



フラワーロードの清掃風景

八次小学校



校長
名越 達朗

日本一「明るく、楽しく、元気な学校」

八次小学校では、キャッチフレーズでもある「日本一「明るく、楽しく、元気な学校」」をめざしています。本校の児童のよさ、元気のよさを最大限発揮させてやりたいという思いからです。

児童全員「日本一になるぞ!」という思いで、学習・生活に一生懸命取り組んでおり、確実に大きく成長してきています。引き続き「チーム八次小」教職員一丸となって取り組みを進めてまいりますので、皆様方のご支援・ご協力の程よろしくお願いします。

○地域の自然・歴史・産業・くらしから学ぶ

総合的な学習の時間を中心として、ぶどう作り、馬洗川の学習、米作り、地域の歴史学習等、地域の方のご支援のもと、地域の自然・歴史・産業・くらしから学ぶ体験的活動を実施しています。

○学校花いっぱい運動

八次地区連合自治会女性部の方のご協力を得て、四季折々の花壇を園芸委員会がつくっています。花の配列や色の組み合わせなど児童が工夫しながら花いっぱい、笑顔いっぱいの花壇が出来上がります。

○全校での音楽活動

表現することの喜びや楽しさを感じたり、友達の表現を大切に受けとめる態度を養ったりする場として、音楽朝会・音楽交流会・音楽発表会・鼓笛演奏等年間を通して実施しています。



音楽発表会の様子



園芸委員会の活動



CLEAN CENTER

クリーンセンターから



問い合わせ先

総合窓口センター環境政策課業務管理係 ☎ (0824) 66-3449

FAX (0824) 66-3168 ✉ shigen@city.miyoshi.hiroshima.jp

家庭でできる生ごみ減量 ～まずは身近な取り組みから～

◆無駄なものは買わない！

買い物に行く前に冷蔵庫の中身や賞味期限をチェックし、本当に必要な物だけを買きましょう。安いからといって買い過ぎないように。

◆「ひとしぼり」の習慣を！

生ごみの70%以上が水分です。ごみに出す前に「ぎゅっとひとしぼり」。減量効果は絶大です。



「ひとしぼり」にはこんな効果も！

- ・生ごみの水分を取り除くことにより、悪臭や腐敗防止に役立ちます。
 - ・生ごみの“かさ”が減り、燃やせるごみの袋の使用量を減らせます。
- また、生ごみ処理機器を利用すれば、生ごみを堆肥化、乾燥して減量化できます。

◆エコクッキングに挑戦！

穀物、野菜、魚…。ふだん私たちが口にしている食べ物はすべて自然からの大切な恵みです。「エコクッキング」とは、こうした恵みへの感謝の気持ちとともに、食べ物やエネルギーを大切に、水を汚さない、ごみを減らす…など、環境のことをきちんと考えながら買い物、料理、片付けをする「エコ」なライフスタイルのことです。

ここからはじめよう！ エコクッキング



買い物

ポイント 地産地消を意識して必要な分だけ買う。

- ①地産地消を心がける。
- ②旬に合った献立を考える。
- ③買い物に行く前に冷蔵庫の食材を確認する
- ④買い物の際、マイバックを持参する。

私たち1人ひとりの心がけでできること、こんなにたくさんあるのです。

片付け

ポイント 水を大切に使う。生ごみを上手に捨てる。

- ①油で汚れた食器は重ねない。
- ②鍋や皿の汚れをゴムベラや古布で拭き取ってから洗う。
- ③米のとぎ汁やゆで汁を洗い物に使う。
- ④洗っておけを上手に活用する。
- ⑤生ごみは水気を切ってから捨てる。

料理

ポイント 食材とエネルギーの無駄をなくす。

- ①食材は丸ごと使い切る。
- ②食べられる量だけ盛り付ける。
- ③鍋底にあった火加減にする。
- ④コンロにかける前に、やかんや鍋の水滴をふき取る。



市民一人が一日 100 グラムのごみを減らすと

三次市の平成22年度の一人一日あたりのごみ排出量は、815グラムでした。もし、市民1人が1日100グラムのごみ（コンビニのおにぎり1個分程度の重さ）を減らしたとすると、年間で2,100トンものごみが減量でき、ごみ処理費用が約8,000万円節約できます。

参考

100グラムの目安は次のとおりです。
新聞1日分=200グラム ビーマン1個=40グラム
卵1個=60グラム
ロンドンオリンピックの金メダル1個=410グラム

生き生き・共笑 “本気宣言！”

いきいき*ともえ*プロジェクト



このプロジェクトは、市民の皆さん一人ひとりが、生活習慣病予防をはじめとした健康づくりに取り組むためのプロジェクトです。

Ikiiki Tomoe Project

シリーズ 28

今月の
テーマ

平成24年度 生活習慣病予防教室 参加者募集

健診を受けたあとは…ヘルスアップ教室にGO！

今すぐできる生活習慣の改善ポイントをわかりやすく学ぶことができます。

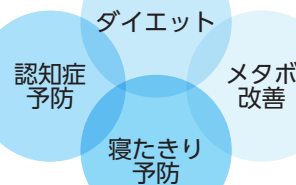
詳しくは、健康推進課または各支所にお問い合わせください。

「気づいたらウエスト^{マイナス}2cm!?!」
のコツ教えます!!

ちょっとした工夫でこんな効果あり！

教室の内容等

- 対象：おおむね 40 歳以上の市民の方
- 費用：300 円（実習材料費）
- 募集人数：各会場 20 人程度
- 内容：運動・食事（調理実習を含む）・お口の健康について、実技と講義



会場・日程

9月～3月（日程は各会場で異なります）※全8回の連続講座となります。（週1回ペースで開催）
時間：13時30分～15時30分（調理実習の日）10時～14時

会場	日程
三次市福祉保健センター	9月24日～11月28日 12月17日～平成25年2月20日
川地自治会館	平成25年1月10日～3月8日
文化センターさくぎ	10月2日～平成25年1月15日
布野生涯学習センター	10月5日～12月7日
君田生涯学習センター	10月15日～平成25年1月25日
みわ保健センター	11月12日～平成25年1月21日
甲奴コミュニティセンター	平成25年1月 8日～3月12日
吉舎保健センター	平成25年1月 7日～3月11日
みらさか福祉センター	平成25年1月16日～3月13日

申し込み・問い合わせ先 健康推進課健康食育推進係 ☎(0824) 62-6232 各支所総合調整係

乳がん検診・子宮頸がん検診を無料で実施しています

三次市総合集団健診で、乳がん検診・子宮頸がん検診が無料で受けられます！（2年に1回）

【対象】乳がん検診：40歳以上の方
子宮頸がん検診：20歳以上の方（平成25年3月末年齢）

会場	健診日程
みよしまちづくりセンター	10月28日(日)・29日(月)、 平成25年2月7日(木)

※その他のがん検診もあります。お問い合わせください。

市立三次中央病院開設 60 周年記念行事 がん予防講演会

と き：10月14日(日) 15時～
と ころ：市立三次中央病院エントランスホール
内 容：「乳がん」について講演
講 師：市立三次中央病院

はしづめ じゅんじ
外科医長 橋詰 淳司

参加費：無料
※希望の方は、直接会場へお越しください。

問い合わせ先 いきいき・ともえ・プロジェクト事務局

福祉保健部健康推進課 ☎(0824) 62-6232 FAX(0824) 62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp
総合窓口センター市民生活課 ☎(0824) 62-6134 FAX(0824) 63-2809 ✉shimin@city.miyoshi.hiroshima.jp



特定の血液製剤によりC型肝炎ウイルスに感染された方に、給付金のお知らせ

請求手続きは平成25年1月15日まで

出産や手術における大量出血等の際に、特定の血液製剤を投与されたことにより、C型肝炎ウイルスに感染された方に、給付金が支給される制度があります。詳しくは、次の相談窓口にお尋ねいただくか、厚生労働省のホームページをご覧ください。

●給付金に関する問い合わせ先

厚生労働省ファイブリノゲン製剤等に関する相談窓口
0120-5091002 ※平日9時30分～18時

●厚生労働省ホームページ

分野別政策「健康・医療」分野の「医薬品・医療機器」情報のページ内にある「施策情報」から、「ファイブリノゲン製剤・血液凝固第IX因子製剤の投与によりC型肝炎ウイルスに感染された方々へ」のページを参照

無料肝炎ウイルス検査で早期発見・治療を！

肝炎ウイルスは感染していても自覚症状がない場合が多く、気づかないうちに病気が進行していることもあるため、早期に発見し、治療することが重要です。

市では総合集団健診で、B型、C型肝炎ウイルス検査を無料で実施しています。これまで検査を受けたことがない方は、検査を受けられることをお勧めします。

対象 40歳以上の三次市民で、初めて肝炎ウイルス検査を受ける人※過去に検査を受けたことがある場合再検査は不要です。

問い合わせ先 福祉保健部健康推進課健康食育推進係

☎(0824)6216232

FAX(0824)6216382

☎kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

9月10日～16日は、自殺予防週間です

こころ、疲れていませんか？

相談できる窓口があります

わが国では、年間3万人を超える方が自殺で亡くなられています。三次市は、県内でも自殺死亡率の高い地域で、特に高齢者の自殺率が高い傾向にあります。

自殺にいたる背景には、様々な要因が複雑に関係していますが、こころの病気(特にうつ病)との関係が深いといわれています。

体の病気と同じように、こころの不調に早く気づき、適切な治療に結びつけることは、大切な命を守る重要なポイントです。

こころの状態、チェックしてみましょう！

- 毎日の生活に充実感がない
- これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった
- 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じる
- 自分が役に立つ人間だと思えない
- わけもなく疲れたような感じがする

これらのうち、2つ以上当てはまり、その状態が2週間以上ほとんど毎日続いている、生活に支障が出ている場合には、うつ病の可能性がります。また、眠れなくなったり、食欲がなくなったりすることもあります。

1人で悩まず、医療機関や健康推進課、各支所などに、お気軽にご相談ください！



イラスト：細川貂々

相談・問い合わせ先

福祉保健部健康推進課健康食育推進係

☎(0824)6216232

FAX(0824)6216382

☎kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

広島県北部保健所保健課

☎(0824)6315181(内線3342・3334)

広告

住友不動産の“新築そっくりさん”



古民家に新たな息吹、美しき再生。

建設業登録 国土交通大臣許可(特-22)第4638号
住友不動産
新築そっくりさん 広島東営業所

〒739-0011
東広島市西条本町7-29(林ビル1階)
TEL082-431-3525
FAX082-423-1751

フリーダイヤルでお気軽にお問い合わせ下さい。
 0120-356-218

■ホームページからも資料の請求ができます。

新築そっくりさん で 検索 <http://www.sokkuri3.com/>



そっくりさんのブログさん
<http://sok3nobl0g3.com/>
配信スタート!!

9月・10月の献血

400ml献血へのご協力をお願いします。

とき 9月25日(火)
10:00~11:30 12:30~15:00
ところ 三次市役所三良坂支所
問い合わせ先 三良坂地区公衆衛生推進協議会
(三良坂コミュニティセンター内)
☎(0824)44-2749

とき 10月4日(木)
10:00~11:30 12:30~15:00
ところ JA三次本店
問い合わせ先 JA三次総務教育課
☎(0824)63-9912

※移動献血の予定は、市ホームページ(「暮らしのガイド」の「健康」内)をご覧ください。



健康について考えてみましょう!
おいしい減塩グルメリン三次講演会・試食会 開催

呉市在住の高血圧の専門医、日下美穂さんによる減塩の重要性についての講演と、おいしく食べられる減塩メニュー(7品目)の試食会を行います。健康に関心のある方のご参加をお待ちしています。健康

とき 10月14日(日) 10時(開場9時)~13時

ところ 三次グラントホテル

講師 呉市日下医院院長、日本高血圧学会専門医、アメリカ高血圧学会会員「こだわりのヘルシーグルメリンチレストラン in 呉」代表 日下美穂さん

●入場 無料

●問い合わせ先 三次中央ロータリークラブ事務局
☎・FAX(0824)64-11245

健康相談等のお知らせ (広島県北部保健所)

相談	とき	ところ	その他	申し込み・問い合わせ先
心の健康相談	10月16日(火) 受付時間 13:00~14:00	広島県北部保健所相談室 (広島県三次庁舎第3庁舎3階)	対象: ストレス・うつ病など心の健康について不安のある方およびその家族など スタッフ: 精神科医師・保健師	電話でご予約ください。秘密は厳守します。広島県北部保健所保健課保健対策係 ☎(0824)63-5181(代) (内線3342、3343)
エイズ検査・相談	10月10日(水) 受付時間 13:00~14:30	三次市十日市東四丁目6番1号	検査は無料・匿名で受けられます。結果はその日にお知らせできます。相談は随時実施しています。	FAX(0824)63-5190 ※電話をお使いにならない場合はFAXでお申し込みください。

青少年育成だより

青少年育成川地町民会議
みんなであそぼう会
今年はヒップホップダンスにチャレンジ!

一昨年から隔年開催になりました「みんなであそぼう会」。今年は、8月18日(土)14時から、川地自治会館2階ホールで、「ヒップホップダンスにチャレンジ」と題して開催しました。

講師は、庄原でダンススクールをされている、新家純治さん。指導されている広島県立大学のダンスサークルの方々と一緒に来館され、指導していただきました。

保育所から高校生までの地域の子どもたちとその保護者、川地町民会議スタッフで、下は4歳から上は70歳代まで、楽しくリズムにのり、賑やかに、楽しい時間を過ごしました。地域の皆さんと子どもたちの素敵な交流の場になったと思います。



原爆の子の像に千羽鶴、今年も皆さんの平和への思いを届けます
今年も恒久平和を願い、折り鶴を折りながら、平和について考える時間を持ちました。千羽鶴にして原爆の子の像に届けたいと思っています。

青少年育成三良坂町民会議

子どもの見守り活動

今年2月末に、三良坂中学校生徒が不審者に遭遇する事件が発生しました。三良坂町民会議では、3学期が終了するまで、毎日青色防犯パトロール活動を実施しました。

また、民生委員児童委員や防犯組合の皆さんにも、自家用車に防犯パトロールのステッカーを貼っていただくとともに、警戒にあたっていただきました。

今後とも、こうしたネットワークを通して、子どもの見守り活動を実施し、安心・安全なまちづくりの一助となる取り組みを進めていきたいと考えています。



青少年育成三次市民会議は、三次市内の19町民会議で構成され、青少年の健やかな成長を願い様々な事業を実施しています。

臨時保育士募集！

市内の保育所で勤務していただく臨時保育士（若干名）を募集しています。

随時面接を行いますので、事前にご連絡の上お越しください。詳しくは、お問い合わせください。

応募・問い合わせ先 子育て支援部保育課保育係
 ☎(0824) 62-6147 ☎(0824) 62-6300
 ✉hoiku@city.miyoshi.hiroshima.jp



子宮頸がん予防ワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン接種の公費助成（無料接種）は平成25年3月31日までです

この予防接種は、予防接種法に基づかない任意の予防接種です。公費助成は、平成25年3月31日までです。接種を希望される方は、接種回数等スケ

ジュールにご留意の上、計画的に接種しましょう。

※事前に予防接種券の交付申請が必要です。

助成期限・助成回数

平成25年3月31日までに接種した回数分を助成します。

※接種費用の自己負担はありません。

接種方法等

予防接種券の申請受け付けおよび交付は、健康推進課または各支所で行います。

交付した予防接種券を使用して委託医療機関で接種を受けてください。

申請時に必要なもの

印かん、母子健康手帳、

予防接種券冊子

※平成24年3月末までに1回以上接種し、平成24年4月以降に残りの接種を受ける方も、残り分の予防接種券の交付申請が必要です。

問い合わせ先

福祉保健部健康推進課母子保健係
 ☎(0824) 62-16257
 ☎(0824) 62-16382
 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

ワクチンの種類・対象者等

ワクチンの種類	接種の目的・効果	対象者（※1）	接種が必要な回数	助成金額
子宮頸がん予防ワクチン	子宮頸がんを予防する	中学1年生～高校1年生相当の女子（※2）	3回	1回あたり15,500円以内
ヒブ（インフルエンザ菌b型）ワクチン	細菌性髄膜炎を予防する	生後2カ月～5歳未満の乳幼児	4回～1回（接種開始月齢により異なります）	1回あたり7,000円以内
小児用肺炎球菌ワクチン				1回あたり10,000円以内

※1三次市に住民登録をされている方が対象です。

※2平成24年度対象者：平成8年4月2日～平成12年4月1日生まれ。

ただし、平成24年度において高校2年生相当（平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれ）の方は、平成24年3月31日までに1回または2回の予防接種を受けた方のみ、平成24年度に残りの接種が無料で受けられます。

行事のお知らせ

行事名	とき	ところ	対象	内容など	申し込み・問い合わせ先
子育て相談	9月25日(火) 9:30～11:00	三次市福祉保健センター3階	乳幼児とその保護者	身体計測、離乳食、食事、歯とお口、育児のことなどお気軽にご相談ください。	福祉保健部健康推進課母子保健係 ☎(0824) 62-6257 ☎(0824) 62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp
離乳食講座	10月9日(火) 13:30～15:00	三次市生涯学習センター3階調理実習室	6カ月頃～18カ月頃までの乳児を子育て中の保護者	みんなで一緒に離乳食を作りながら、楽しく交流しましょう！10人で締め切ります。 ・託児を行いますので、ご希望の方はお知らせください。 ・申込締切 10月2日(火)	福祉保健部健康推進課健康食育推進係 ☎(0824) 62-6232 ☎(0824) 62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

遊ぶがら〜！ 三次市地域子育て支援センター合同イベント

キッズルーム 親子遊び KADOKA

わいわいおしゃべり会

キッズルーム 親子遊び

●対象 未就園児とその保護者
※事前申し込みは不要です。ぜひ遊びにおいでください。

●問い合わせ先

子育て支援部育児支援課

育児支援係

●とき 10月17日(水)

午前10時〜11時30分

●ところ 三次市福祉保健センター4階 ふれあいホール

☎ (0824) 6216148
☎ (0824) 6216300
✉ ikujj@city.miyoshi.hiroshima.jp

子育ての情報交換を通して親同士の輪を広げてみませんか？ おしゃべりクラスを開催します

親同士の交流・情報交換の場として「おしゃべりクラス」を開催します。お気軽にご参加ください！

●とき

9月27日(木)、10月12日(金)・

26日(金) いずれも10時〜11時30分

●ところ

三次市福祉保健センター3階

多目的室大ホール

●対象

市内在住の生後2〜7カ月の乳

児とその保護者

●内容

ふれあい遊び、手遊び、情報交換など

●スタッフ 保育士

申し込み・問い合わせ先

酒屋地域子育て支援センター

「はらほほ」

☎・☎ (0824) 6312261



「ふるさとランチ」メニュー

6/19・10/19・1/19は「みよしふるさとランチの日」

「ふるさとランチ」とは栄養バランスのとれた学校・保育所給食に、三次産の米や野菜などをふんだんに取り入れたものです。旬の野菜を使ったおいしい「ふるさとランチ」メニューを紹介します。ぜひ、ご家庭でも作ってみてください。
※市ホームページ（暮らしのガイド「食育」）にも掲載しています。

9月のテーマ

ピーマン



具に下味をつけ、チーズをかけて焼くことで、ピーマンが苦手な子どもでも食べやすいメニューです。ピーマンを縦半分に切ってカップにし、シーチキンとコーンの具で、チーズ焼きにしてもおいしいです。

布野共同調理場メニュー



- ① ピーマンのツナ焼き
- ② ウィナーとアスパラのスープ
ウィナー・アスパラガス・マカロニ・人参・キャベツ・パセリの入ったコンソメスープ
- ③ コッペパン
- ④ フルーツポンチ
ミカン・白桃・黄桃・パイナップル・ナタデココ
(桃缶の汁)

ピーマンのツナ焼きの作り方

■材料(4人分)

- ピーマン…………… 3個
- シーチキン…………… 80g
- じゃがいも…………… 中1個
- ホールコーン…………… 60g
- マヨネーズ…………… 12g
- 薄口しょうゆ…………… 少々
- 塩…………… 少々
- こしょう…………… 少々
- ミックスチーズ…………… 20g

■作り方(カップ4つ分)

- ① ピーマンはへたを取り、短冊切りにする。
- ② じゃがいもは皮をむき、薄切りにし、少しかためにゆでておく。
- ③ シーチキンはザルに出して、油分をしっかりときる。
- ④ ボウルに材料を入れ、⑦の調味料を全体に混ぜて、下味をつける。
- ⑤ カップに④を入れ、チーズを上からかけて、オーブン(230℃)で15分焼く。

問い合わせ先 福祉保健部健康推進課健康食育推進係

☎ (0824) 62-6232 ☎ (0824) 62-6382 ✉ kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

国民健康保険の保険証を 10月1日で一斉更新します

10月1日以降は、新しい保険証を医療機関窓口にて提示してください。

お届け方法 国保に加入している方には、9月下旬に新しい保険証を郵便でお届けします。
宛名は世帯主の方で、世帯員分をまとめて封入しています。

留守にされている方 入院や施設入所などで長期間留守にされている方は、郵便物の転送手続きなどをしておくと安心です。

お届け方法 来年から更新時期を8月1日に変更するため、新しい保険証の有効期限は平成25年7月31日となっています。
また、上記有効期限までに75歳に到達される方は、誕生日の前日が有効期限になっており、75歳誕生日からお使いいただく後期高齢者医療の保険証は、誕生月の前月中に郵送で届けられます。

特別な事情が無く、長期にわたり国保税の未納がある方には

「資格証明書」をお届けします

長期にわたり国保税の未納のある方には、8月下旬に弁明書の提出について通知していますので、必ず連絡をしてください。

弁明書により特別な事情と認められない方、弁明書を提出されない方には、「資格証明書」を交付します。「資格証明書」の方は、受診の際にいったん医療費の全額を支払うことになり、一時的な負担が大きくなりますので、普段から国保税の納付に努めてください。

問い合わせ先 総合窓口センター市民生活課保険年金係
☎(0824)62-6134 ㊚(0824)63-2809 ✉shimin@city.miyoshi.hiroshima.jp

広告 食品納入業者公募

- 納入場所：三次中央病院（給食）
- 納入開始：11月1日(木)～
- 対象食材：肉・鶏肉・魚・野菜・果物・米
- 申込期間：9月10日(月)～20日(木)
- 説明会：9月下旬(会場未定)
- 可否通知：10月上旬

問い合わせ先 日清医療食品株式会社中国支店
商品部 ☎082-211-1045

広告 三次市十日市中の「おぜき歯科」

移転開院 しました!

一般歯科・小児歯科・歯科口腔外科

- 最新鋭の歯科用CT導入
- 土曜日の午後も診療
- キッズスペース有り



駐車場 10台あり

おぜき歯科

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00-12:30	●	●	●	●	●	●
14:30-18:30	●	●	●	●	●	●

※休診日/本曜・日曜・祝日
※休診のある日の本曜は通常診療いたします

三次市十日市中 2-14-5
☎0824-63-1814
院長 尾関良賢

みんなの介護保険



住民税の申告をしていますか？

申告をしていないと

介護保険料が

高くなる可能性があります！

公的年金や個人年金などの収入があっても、所得税がかからないため、所得税の確定申告、住民税の申告のいずれもしていない方について、障害者控除や寡婦控除など、所得から控除できるものが算定されず住民税が課税となり、介護保険料の段階が上がっていることがあります。

介護保険料は、本人が住民税課税であれば、保険料段階8段階中の上位の第7段階または第8段階に決定されます。所得から控除できるものがあるにもかかわらず、住民税の申告をしていない方は、保険料段階が変わる(下がる)可能性がありますので、申告を行うことをお勧めします。

※住民税の申告方法については、課税課税問い合わせ先にお問

い合わせ先

福祉保健部高齢者福祉課介護保険係

☎(0824)6216387

FAX(0824)6216381

✉koureisha@city.miyoshi.hiroshima.jp

権利擁護講演会のお知らせ

安心でぬくもりのあるまちづくりをめざして

●とき 10月11日(木)

13時30分～15時30分

●ところ

十日市コミュニティセンター

●講師

フィオーレ南海 施設長

日本高齢者虐待防止学会理事

柴尾慶次さん

●入場料

無料 ※事前申し込み不要。

※当日は、「要約筆記サークルうかい」と「手話サークル竹」の皆さんにお手伝いをいただきます。

問い合わせ先

福祉保健部高齢者福祉課

地域包括支援係

(三次市地域包括支援センター)

☎(0824)6511144

FAX(0824)6512299

✉koureisha@city.miyoshi.hiroshima.jp



9月21日は世界アルツハイマーデーです 認知症はだれでもなる可能性がある病気です

市では、9月21日(金)を起点とする広島県のオレンジリング週間(認知症理解促進強化週間)にあわせて、「認知症サポーター養成講座」の開催等を行います。

認知症は身近な病気です

認知症はだれにも起こりうる脳の病気によるもので、85歳以上では4人に1人にその症状があるといわれています。「もの忘れが激しい」、「言葉が出てこない」、「段取りが悪い」などいくつかの症状が現れ、生活に支障が出てくる状態を言います。

医師の診断を受けましょう！

早めに受診することで早期発見につながり、適切な治療により症状の進み方を遅らせることもできます。ためらわず、医師に相談しましょう。

認知症だとわかったら

自分が認知症だとわかったら、不安になるのは当然です。自分の生活を見回して、これからの人生に備えましょう。また、介護保険サービスなどを積極的に利用しましょう。

まずは相談してみよう！

●三次市地域包括支援センター

☎(0824)6511144

FAX(0824)6512299

●認知症介護アドバイザー(オレンジアドバイザー)がいる施設

●三次市認知症の人と家族の会
(定例相談日：第2火曜日10時～15時)
☎(0824)6216262

認知症の方を介護するご家族へ

休みなく介護を続けていると、疲れがたまり、心にもゆとりが持たなくなってしまう。介護する側にも息抜きが必要。不安や悩みなどは一人で抱え込まずに、周囲に相談したり、公的サービスを上手に利用してがんばりすぎない介護をしましょう。

認知症サポーター養成講座 受講無料！

市では、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者となる「認知症サポーター」を養成しています。ぜひ受講してください。

- とき 10月9日(火) 13時30分～15時
- ところ 君田生涯学習センター
- 講師 水元美千子さん(キャラバン・メイト)

申し込み・問い合わせ先

福祉保健部高齢者福祉課地域包括支援係(三次市地域包括支援センター)

☎(0824)65-1144 FAX(0824)65-2299

✉koureisha@city.miyoshi.hiroshima.jp

君田支所 ☎(0824)53-2111 FAX(0824)53-2961

布野支所 ☎(0824)54-2111 FAX(0824)54-2429

作木支所 ☎(0824)55-2111 FAX(0824)55-3678



三次市独自の障害福祉サービスをご利用ください!

人工透析通院費の助成

じん臓機能障害のため人工透析治療を受けている方に、通院費を助成します。

◆助成額

バス・自動車代の往復運賃の4分の1で週3日を上限。

住宅改修費の助成

在宅生活の自立促進や介護者負担軽減のために必要な住宅改修費を助成します。

◆対象

- ・65歳未満の下肢、体幹、脳原生移動機能障害で3級以上の方
- ・65歳未満の療育手帳④、Aの方 ※児童の場合は③、Bも対象
- ・ストマ用装具を使用する直腸・ぼうこう機能障害4級以上の方
- ・小児慢性特定疾患治療研究事業の対象者で、日常生活全般において常時介助の必要がある児童

◆助成額

助成の対象となる工事費等のうち40万円を上限
※対象者または、同居されている方が市民税課税の場合は、助成額が2分の1になります。
(児童の場合、所得制限はありません。)

紙おむつ購入費の助成

紙おむつの購入費の一部を助成します。

◆対象(3歳以上65歳未満)

- ・身体障害者手帳をお持ちの方で、下肢または体幹機能障害1～3級の方
- ・療育手帳④、Aの方 ※児童の場合は③、Bも対象になります。

◆助成額

・紙おむつ購入助成券2,000円/月

ケーブルテレビ利用料助成

ケーブルテレビ利用料の基本月額を2分の1を助成します。

◆対象

視覚、聴覚障害者の方がおられるケーブルテレビの契約世帯

◆助成内容

ケーブルテレビからの利用料請求額が助成額分減額されます。

就労支援施設への通所費助成

就労支援等事業所への通所にかかる交通費の一部を助成します。

◆対象

授産施設、作業所等に通所する方で、施設からの送迎サービスを受けられない方

◆助成額

- ・バス・自動車代の往復運賃の自己負担額の2分の1で、週5日を上限
- ・自家用車を使用する場合は、20円/kmで1日当たり300円を上限

市外の通園施設等への交通費助成

障害児通園施設等への通所にかかる交通費の一部を助成します。

◆対象

通園施設・放課後等デイサービス施設等を月1回以上利用している児童の保護者

◆助成額

通所1日あたり定額650円

市が独自に行っている、障害福祉サービスを紹介します。詳しくは、ご相談ください。

福祉タクシー等助成券

通院や社会参加でタクシーや自家用車を利用される方に、タクシー乗車券または自動車用燃料給油券として、どちらにでも使える1枚420円相当の共通券を助成します。今年度、まだ申請されていない方で利用を希望される方は、10月1日以降の申請からは、年間交付枚数が2分の1となりますので、早めの申請をお願いします。

◆対象

- ・身体障害者手帳 1級、2級、3級の一部(体幹、下肢、視覚、腎臓障害)
- ・療育手帳 ④、A、③
- ・精神障害者保健福祉手帳 1級、2級

◆交付内容

- ・9月までに申請された方⇒48枚
※障害のある方本人が運転できて、自動車税・軽自動車税の減免を受けている場合は24枚
- ・10月以降に申請された方⇒24枚
※障害のある方本人が運転できて、自動車税・軽自動車税の減免を受けている場合は12枚
- ・じん臓機能障害で人工透析治療を受けている方
9月までに申請された方⇒96枚、10月以降に申請された方⇒48枚

自動車改造費助成

就労等に伴い自動車を改造する場合、改造費の一部を助成します。

◆対象

身体障害者手帳をお持ちの方で、上肢・下肢・体幹機能障害1～4級の方

◆助成額

10万円(上限)

福祉車両購入・改造費助成

福祉車両を購入する経費または、現在お持ちの車を福祉車両に改造する経費を助成します。

◆対象

身体障害者手帳をお持ちの方で、車椅子やストレッチャーを利用しないと移動が困難な人または生計を同じにする介護者

◆助成額

福祉車両購入費用または改造費用の2分の1(上限10万円)
※世帯の所得によって、助成額が2分の1になる場合があります

自動車運転免許取得費助成

教習を受けるために必要な経費の一部を助成します。

◆対象

身体障害者手帳1～4級をお持ちの方

◆助成額

10万円(上限)

施設等利用者負担の助成

障害児通園施設・入所施設の利用者自己負担経費の一部を助成します。

◆対象

障害児施設給付費の支給決定を受けている児童の保護者

◆助成額

- ・通園施設：実負担経費と保育料徴収基準月額との差額
※学齢期前の児童に限る
- ・入所施設：実負担経費の2分の1
※利用者負担区分が一般世帯に限る

申し込み・問い合わせ先

福祉保健部社会福祉課障害者福祉係 ☎(0824) 65-2051 ☎(0824) 62-6285 ✉fukushi@city.miyoshi.hiroshima.jp
子育て支援部育児支援課児童家庭相談係(児童の場合)

☎(0824) 62-6247 ☎(0824) 62-6300 ✉ikuji@city.miyoshi.hiroshima.jp または各支所総合調整係

民生委員・児童委員が委嘱されました

民生委員・児童委員の欠員に伴い、6月27日付けで、次の方が厚生労働大臣および広島県知事から新たに委嘱されました。※□印は主任児童委員

■十日市地区

名前	住所	電話番号	担当地区
坂根 昭徳	十日市町 1888612	(0824) 6413661	南617、南713、511、12、西211、39、西311

■西部地区

名前	住所	電話番号	担当地区
大森 恵	粟屋町 28888140	(0824) 6314797	落岩上・下、岩脇前・中・後、柳迫

■作木地区

名前	住所	電話番号	担当地区
中上真由美	作木町伊賀和志 909	(0824) 5512910	伊賀和志

■吉舎地区

名前	住所	電話番号	担当地区
山崎 訓子	吉舎町上安田 212	(0824) 4313654	安田(寺迫・郷・上谷・鳥巣・心まわり)
雲井 一浩	吉舎町上安田 357	(0824) 4314009	吉舎地区全域

■三和地区

名前	住所	電話番号	担当地区
新光 慶子	三和町上巻 36511	(0824) 5213329	上郷、伏原、飯田

問い合わせ先

福祉保健部社会福祉課社会福祉係
 ☎(0824)6216146
 ☎(0824)62162815
 ✉fukushi@city.miyoshi.hiroshima.jp

人権擁護委員が委嘱されました

7月1日付けで、次の方が法務大臣から人権擁護委員を委嘱されました。

地域	名前	備考
三次	野村 孝子	再任
十日市	中村 芳昭	再任
河内	堂前 洋子	新任
神杉・和田	河野 教恩	新任

問い合わせ先

広島法務局三次支局
 ☎・FAX(0824)6215070

10月1日は「法の日」です 法を身近に感じてみよう

裁判所では、10月1日から1週間の「法の日」週間に、全国各地で法や裁判手続きに関する説明会や見学会等の催しを行います。

広島地方裁判所では、見学会イベントとして、「親子で参加！秋休み裁判所見学会」の開催を予定しています。皆さんのご参加をお待ちしています。

- とき 10月5日(金) 10時～
- ところ 広島地方裁判所(広島市中区八丁堀2番43号)
- 対象 小学生4～6年生の親子
- 内容 裁判官への質問、模擬裁判への参加
- 参加費 無料
- 受付 電話受け付け(先着順)
- ※「法の日」週間に各地方の催しは、「裁判所ウェブサイト」(http://www.courts.go.jp/)をご覧ください。
- 申し込み・問い合わせ先
 広島地方裁判所総務課広報係
 ☎(082)22810430

裁判員制度がスタートして3年 裁判員裁判の実施状況(全国)をお知らせします

平成21年5月21日のスタートから3年が経った「裁判員制度」。平成24年5月までに、3,801人の被告人に判決が言い渡されています。

どれくらいの人数が選ばれたの？

平成24年5月までに選任された裁判員の数は2万1,944人、補充裁判員の数は7,630人でした。

何日くらい参加するの？

平成24年5月までに判決が言い渡された裁判員裁判の対象となった事件のうち、61・2%の事件が4日以内で終了しました。

参加した感想は？

裁判員に選ばれる前は、52・5%の人が「やりたくない」と考えていたのに対し、裁判員を経験した後では、「普段経験できない貴重な経験だった」「裁判や裁判所が身近に考えられるようになった」「社会のことを考えるきっかけになった」など、95・4%の人が「よい経験と感じた」と答えています。

※裁判員制度ウェブサイト(http://www.saibanin.courts.go.jp/)では、裁判員経験者へのアンケート結果や裁判員経験者の声、裁判員制度の運用状況に関する統計データが、詳しく掲載されていますので、ぜひご覧ください。

問い合わせ先

広島地方裁判所総務課広報係
 ☎(082)22810430



行政相談委員の相談所

総務省では、国や特殊法人の仕事についての苦情の解決やご意見・ご要望の実現に向けて、行政相談委員による相談所を開設しています。お気軽にご利用ください。

とき	ところ
9月18日(火)	9時～12時 みらさか福祉センター
9月20日(休)	14時～17時 三次市福祉保健センター
9月21日(金)	9時～12時 三次市福祉保健センター
9月25日(火)	10時～15時 三次市役所吉舎支所
9月27日(休)	10時～11時30分 君田保健センター
10月9日(火)	10時～15時 三次市役所吉舎支所
	10時～15時 みわ保健センター
10月10日(水)	9時～12時 甲奴老人福祉センター
10月14日(日)	9時～12時 布野生涯学習センター
10月15日(月)	9時～12時 みらさか福祉センター
10月16日(火)	10時～15時 三次市役所吉舎支所

※日程が変更される場合がありますので、ご利用の際は、お問い合わせください。

問い合わせ先 総務省中国四国管区行政評価局
☎(082) 228-6173 FAX(082) 228-4955

全国一斉！法務局休日相談所

- とき 9月23日(日) 10時～16時
- ところ 広島法務局三次支局
- 相談内容 遺言、登記、筆界、戸籍、供託、人権
- 相談員 公証人、法務局職員、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員

※予約は不要ですので、直接会場にお越しください。

問い合わせ先 広島法務局三次支局 ☎(0824) 62-5070

裁判所・検察庁・法務局・弁護士会主催 無料法律相談会

- とき 10月5日(金)10時～15時(受け付けは14時45分まで)
- ところ 三次市文化会館2階 大会議室
- 相談内容
民事(不動産、登記、金銭、交通事故、損害賠償 ほか)
家事(相続、遺産分割、夫婦、親子関係、遺言 ほか)
※予約は不要ですので、直接会場にお越しください。

問い合わせ先 広島地方検察庁三次支部
☎(0824) 62-2317

無料法律相談会

広島司法書士会および広島県行政書士会では、10月1日の「法の日」の記念行事として、司法書士、行政書士による無料法律相談会を開催します。お気軽にご利用ください。

- とき 10月6日(土) 10時～15時
- ところ ①布野生涯学習センター
②吉舎生涯学習センター
※2カ所で同時開催します。
- 相談内容 土地・建物の登記(相続・売買・贈与等)、会社・法人の登記、相続・遺産分割手続き、クレジット・サラ金等の多重債務、悪質商法、裁判所へ提出する書類の作成
※予約は不要ですので、直接会場にお越しください。

問い合わせ先 広島司法書士会
☎(082) 221-5345 FAX(082) 223-4382

障害者相談会

障害者(身体・知的・精神)の生活や就労、ご家族の悩みなどの相談に、障害者支援センター相談員などが応じます。お気軽にご相談ください。

障害者巡回相談

相談員 三次市障害者支援センター相談員 ほか
相談時間 10時～12時

とき	ところ
10月1日(月)	作木福祉保健センター
10月2日(火)	布野保健福祉センター
10月3日(水)	みわ保健センター
10月4日(木)	吉舎保健センター
10月5日(金)	君田保健センター
10月9日(火)	甲奴老人福祉センター
10月10日(水)	みらさか福祉センター

「きこえ」に困っている人のための相談会

相談員 伊達元一郎(聴覚障害者)
相談時間 9時～12時 ※要約筆記あり

とき	ところ
10月13日(土)	三次市福祉保健センター1階相談室

ピア・カウンセリング

例えば、このような相談を受けています。
●生きるのがいやになったらどうするか
●病(特に総合失調症など)との付き合い方
●人との付き合い方 ●障害による悩み ●就職・恋愛について
●話を聴いて欲しい ●いじめ ●育児 ●うつ病・産後うつ

カウンセリング時間 約1時間※要予約

とき	ところ
随時	三次市福祉保健センター2階活動交流室 (またはご自宅へ訪問もします)

知的障害者の相談会

相談員 新元史子(知的障害者相談員)
相談時間 10時～12時 ※要予約
連絡先 ☎090-2297-4546(新元)

とき	ところ
10月20日(土)	三次市福祉保健センター

問い合わせ先 三次市障害者支援センター

☎(0824) 65-1131 FAX(0824) 65-1132 ✉support@p1.pionet.ne.jp

統合失調症の方の家族学習会を開催します

統合失調症の方のご家族を対象に、病気や対応の仕方などを学習します。日ごろの悩みや思いをお互いに語り合ってみませんか？

- とき 10月11日(木)
13時30分～15時30分
- ところ 三次市福祉保健センター
2階 活動交流室
- 対象 統合失調症の方のご家族のみ

旧軍人・軍属、遺族などの 援護相談会を開催します

受給資格、請求手続きなどについてご相談のある方は、お気軽にご来場ください。

- とき 9月28日(金)10時～15時
- ところ 広島県三次庁舎
第3庁舎1階 101会議室
(三次市十日市東四丁目6番1号)
- ☎(0824)63-5181
- 相談内容 恩給関係、遺族援護関係、戦傷病者援護関係および慰霊巡拝・軍歴証明など

問い合わせ先

広島県健康福祉局社会援護課
☎(082)513-3036
(直通)

内容 フリートーク

※お茶を飲みながら、日頃の思いや不安等について語り合います。
●申込方法 10月9日(火)までに、電話でお申し込みください。

- 申し込み・問い合わせ先
三次市障害者支援センター
☎(0824)65-11131
☎(0824)65-1132

ご存知ですか？労働委員会 解雇・賃金切下げ・配置転換・団交拒否など雇用のト ラブル まず相談を！

広島県労働委員会では、公益委員、労働者委員、使用者委員の三者構成により、公平な立場で労使紛争(労働組合・労働者個人と事業主との紛争)の円滑な解決をお手伝いします。ご利用は無料、秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

問い合わせ先

広島県労働委員会事務局
(広島県庁東館7階)
労働トラブル解決支援相談
☎(082)513-5162
http://www.work2.pref.hiroshima.jp/roui/index.html

消費者の味方

代わりに買えば、数倍にして返す？ 社債の勧誘に注意！

相談内容

A社から電話があり、太陽光・風力発電などの再生可能エネルギーを扱うX社の社債購入を勧められる、「I工務店のI氏もほしがっている。35口700万円ずつ共同で買わないか。必ず高く転売できる」と言われた。実際にBという会社から買い取りたいと電話があったので信じ始めた。

その後、A社から「I氏が70口分購入したが、代金を法人名義で振り込んだので受け付けられなかった。今、彼は海外出張中で手続きできないので代わりに買ってほしい。2〜7倍にして返す」と言われたので、X社に社債70口、400万円分を振り込んだ。数日後、A社とB社に電話したが通じず、だまされたことに気づいた。
(60歳代 男性)

《アドバイス》

- 「買った額より高値で買い取ってもらえるので、商品や権利を買わないか」と勧誘され、実際に買い取り希望の業者も現れるなどして、その商品や権利を購入するように仕向けられる劇場型の手口が後を絶ちません。
- 最近では、事例以外にも「社長と同じ出身地の人しか買えないので代わりに買ってほしい」「共同出資なので、あなたが買わない

と他の出資者に迷惑がかかる」と言って購入を迫るなど、勧誘方法も巧妙になっています。
●事例のように、業者と連絡が取れなくなってしまうことが多く、いったん支払ってしまうとお金を取り戻すのは極めて困難です。
●「おかしいな」と思ったら、お金を支払う前に市消費生活センター等にご相談ください。



〈心配なときは、消費生活センターへ〉

市では、消費相談に関する相談窓口として、消費生活センターを設置しています。トラブルが発生したときや、心配なときはご相談ください。

消費生活相談

相談日時 毎週 月・火・木・金曜日の9時～16時

※市では、悪質商法の被害にあわないための消費者出前講座を行っています。地域や団体でお気軽にご利用ください。

〈無料法律相談をご利用ください〉

市では、毎月弁護士による無料法律相談を行っています。事前予約のうえ、ご利用ください。

10月の無料法律相談日 相談日時 10月4日(木)・18日(木)の13時～16時

問い合わせ先 総合窓口センター市民生活課市民窓口係(消費生活センター)
☎(0824)62-6222 ☎(0824)63-2809 ✉shimin@city.miyoshi.hiroshima.jp



♂ 三次ワイン秋祭

おなじみの「圧搾ダンス」をはじめ、神楽やダンスなど内容盛りだくさんのステージや食欲の秋を満喫できるフードコート、ビンゴゲームもあり、一日中楽しめます。

- とき 10月6日(土)～7日(日)
10時30分～16時
- ところ 広島三次ワイナリー



【問い合わせ先】 広島三次ワイナリー ☎ (0824) 64-0200

おでかけガイド
きりこちゃんオンスム



三次観光イメージ
キャラクター
「きりこちゃん」

♂ 金 文学特別講演会



- とき 9月30日(日)
14時～(開場13時30分)
- ところ みよし
まちづくりセンター
ペペラホール

- 演題 「日本人へのメッセージ」
「東洋人と言われるのが一番好き」と言われる日中韓の比較文化学者 金文学さんからのメッセージ
- 講師 昭和37生まれの韓国系三世で広島市在住。比較文化学者、文化評論家で、広島文化学園大学社会情報学部の講師でもある金文学さん
- 入場料 無料

【問い合わせ先】
明るい社会づくり運動広島県備北協議会事務局
☎・FAX (0824) 55-2634

📷 広島市在住三次市出身古溝保雄さん 古民家模型作品展



今、密かに注目を集めている古民家の作品を展示します。ぜひ、ご来館ください。

- とき 8月13日(月)～9月30日(日)
- ところ はらみちを美術館

☕ ふれあい広場ティータイムday

- とき 9月24日(月) 13時30分～
- ところ はらみちを美術館

※入場料 一般300円、高校生150円、中学生以下と障害者手帳など所持者および介助者は無料

【問い合わせ先】 はらみちを美術館 (君田温泉森の泉内)
☎ (0824) 53-7021 FAX (0824) 53-2119



第7回 広島県日本画協会小品展

自然の表情や人々の生きる様子などを詩情豊かに表現する日本画が一堂に集います。

約70点の作品の中には地元作家の出品もあり、日本画の魅力満載の展覧会です。ぜひご来館いただき、趣き深い日本画の息吹に触れてください。

- と き **10月4日(木)～30日(火)** 10時～17時
※月曜日休館(10月8日(祝)は開館)
- ところ **美術館あーとあい・きさ**
- 入館料 一般400円、65歳以上300円、高校生200円、中学生以下および障害者手帳など所持者・介助者は無料。
※初日は、10時からのオープニング式に続いて、作者によるギャラリートークを行います。

【問い合わせ先】 **美術館あーとあい・きさ**
☎・FAX (0824) 43-2231



「銀の道ものがたり」を聞く集い

大森から尾道へー江戸時代、石見銀山で採れた銀が運ばれたルート「銀山街道」。「銀の道ものがたり」の著者 杉原耕治さんをお招きし、街道にまつわるお話をうかがいます。陰陽を結んだ古のシルバーロードは歴史の話題満載です。お気軽にご来場ください。

- と き **9月22日(土)** 13時30分～
- 場 所 **吉舎生涯学習センター**
- 入場料 無料

【問い合わせ先】
吉舎歴史民俗資料館 ☎0824-43-2231
吉舎町自治振興連合会 ☎0824-43-7272



こうぞのり 辻八幡神社「神殿入」

広島県無形民俗文化財に指定された伝統行事。闇夜に光の幻想的な雰囲気を作り出す光の祭典を、ぜひご覧ください。



- と き **10月6日(土)** 21時～
- ところ **辻八幡神社** (吉舎町辻 宮平橋そば)

【問い合わせ先】 **三次市役所吉舎支所**
☎ (0824) 43-3112 FAX (0824) 43-3062



むらなかやすひこ 村中保彦 金工展

- と き **10月4日(木)～31日(水)**
9時～17時※月曜日休館(10月8日(祝)は開館)
- ところ **三良坂平和美術館**
- 入館料 一般400円、65歳以上300円、高校生200円
中学生以下・障害者手帳等保持者および介助者は無料



期間中のイベント

- 10月 4日(木)** アーティスト・トーク
- 10月 7日(日)** ワークショップ(モビール作り)
- 10月13日(土)・21日(日)** お茶席(10～15時)

【問い合わせ先】 **三良坂平和美術館**
☎・FAX (0824) 44-3214



第17回 三次市吹奏楽演奏会

市内中学校の吹奏楽部など7団体が、日頃の練習の成果を発表します。若さあふれる演奏会に、ぜひご来場ください。



- と き **10月13日(土)** 13時30分～(開場13時)
- ところ **三次市文化会館 大ホール**
- 参加校 堀町中学校、十日市中学校、八次中学校、作木中学校、三良坂中学校、吉舎中学校、三次中学校
- 入場料 無料

【問い合わせ先】
三次市吹奏楽演奏会実行委員会事務局(三次ライオンズクラブ)
☎ (0824) 62-8400 FAX (0824) 64-1155



話芸・みよし劇場

- と き **10月8日(月・祝)** 開演14時(開場13時30分)
- ところ **三次市文化会館 大会議室**
- 出 演 広島演芸協会
- 入場料 500円
- 入場券取扱所 三次市文化会館、市役所本館案内、三次市立図書館・各分館



【問い合わせ先】 **三次市文化会館**
☎ (0824) 63-6335 FAX (0824) 63-6337



2012 第18回 さくぎふるさとまつり

ストリートミュージシャンとして活躍中の「あさみ ちゆきさん」をゲストに迎え、RCCラジオの公開録音も行われます。

ぜひ、ご来場ください。

- と き **10月14日(日)** 9時30分～
- ところ **文化センターさくぎ、作木小学校体育館**
- 駐車場 作木小・中学校グラウンド



【問い合わせ先】 作木町自治連合会
☎ (0824) 55-2115

十日市ふれあい祭



ステージ発表・作品展・バザー・ゲームなどで、楽しい1日をお過ごしください。

- と き **10月14日(日)** 9時30分～
 - ところ **十日市コミュニティセンター**
(十日市きんさいセンター)
- ※駐車場が狭いため、なるべく公共交通機関をご利用ください。

【問い合わせ先】 十日市自治連合会
☎ (0824) 62-3662

第59回三次駅伝競走大会

- と き **10月21日(日)** 10時スタート※雨天決行
- ところ みよし運動公園陸上競技場をスタート・ゴールとし、国道375号を川西方面へ往復するコース

出場チーム募集中!

- 参加料 一般5,000円、高校生2,000円、中学生無料
- 申込締切 10月3日(水)必着

【申し込み・問い合わせ先】
三次市体育協会事務局内
「第59回三次駅伝競走大会実行委員会」
〒728-0011
三次市十日市西六丁目10番45号
☎ (0824) 62-6409 ☎ (0824) 64-0067

道の駅ゆめランド布野秋祭



ふれあい市場やレストランで、布野高原の秋の実りを存分に味わってください。

- と き **10月21日(日)**
ステージイベントは10時～
- ところ **道の駅ゆめランド布野**

【問い合わせ先】 道の駅ゆめランド布野
☎ (0824) 54-2929



今ならウエディング
アイテムがランクアップ!

平成24年9月30日(日)までの
挙式申込

限定**25組50名**様以上

Option+10

オプション+10キャンペーン



料理
ランクアップ



送迎バス
無料



衣裳
特別割引



etc.

グランラサーレ三次

三次市十日市南1丁目5-5

お問い合わせ・ご予約・ご相談は
TEL.0824-62-1234

会場見学・模擬挙式・試食会を受付中!
詳しくは



友のために描いた^{やまとえ}倭画 西日本初公開 棟方志功 幻の肉筆画展

ゴッホに憧れ画家をめざした1人の青年が、それまでの美術の文脈とは全く異なる独創的な板画を生み出して世界的な評価を得て、現代に至る日本美術の流れに大きな影響を与えました。その板画家・^{むなかたしこう}棟方志功(1903～75)は、奔放で力強い倭画(肉筆画)でも国内外で高い人気を誇っています。本展覧会は、棟方が病身の友人・山口繁太郎を励ますために描き、近年まで日の目を見なかった京都・山口邸の肉筆障壁画を一挙公開、さらには倭画のほか、代表的な板画作品や油絵、陶磁器作品を紹介することで、「世界のムナカタ」の幅広い創作活動をご覧いただける貴重な機会となります。この秋、世界が驚嘆した棟方の芸術に触れてみてください。



京都・山口邸「樹林の間」



《二菩薩図》(改刻前)

と き 9月7日(金)～10月28日(日)

※9月12日(水)、10月10日(水)休館

開館時間 9時30分～17時(入館は16時30分まで)

※9月29日(土)・30日(日)は、待宵月、仲秋の名月のため21時まで開館延長

入場料 一般：1,000(900)円、ペアチケット：1,800円、
高・大学生：500(400)円、中学生以下：無料

※()内は20人以上の団体および前売り

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は観覧料無料

関連イベント

学芸員によるギャラリートーク 毎週日曜日11時～／9月29日(土)・30日(日)の17時～

満月ロビーコンサート

「愛」出演：^{おきた たかし}沖田 孝司(ヴィオラ) ^{おきた ちはる}沖田 千春(ピアノ)

と き 9月29日(土) 14時～・19時～ 曲 目 「アメージング・グレイス」「あなたに逢えてよかった」「七つの子」ほか

「秋風にのせて ～弦の響き～」出演：^{さいとう あい}齋藤 愛(ヴァイオリン) ^{たかはし まゆみ}高橋 真弓(ピアノ)

と き 9月30日(日) 14時～・19時～ 曲 目 「愛の挨拶」「ユーモレスク」「タイスの瞑想曲」ほか

ボランティアスタッフ募集!

奥田元宋・小由女美術館は、多くのボランティアの皆さんのご協力によって運営されています。

受付・監視・ガイド・広報・事務・イベント・呈茶・環境美化など、自分に合った活動でボランティアができます。美術館では、ボランティアでご協力いただける方を募集しています!

問い合わせ先 ☎(0824) 65-0010 FAX(0824) 65-0012 ✉info@genso-sayume.jp

募集
スポーツ・文化振興
事業検討委員会
委員募集

市では、「スポーツ・文化
みよし夢基金」の運用益を財
源の一部として、スポーツ・
文化振興事業を継続的に行っ
ています。補助対象事業は、
「三次市スポーツ・文化振興
事業検討委員会」から提言を
受けて決定しています。今年
度も市民の皆さんから広く意
見をいただくため、委員を募
集します。

●**募集人員**
若干名 ※応募多数の場合は選考

●**応募資格**

高校生以上の市民で、ス
ポーツ・文化に関心があり、
委員会に出席できる方

●**申込方法**

みよしまちづくりセン
ター、市役所本庁・各支所
窓口にて備え付けの応募用紙
に記入し、持参、郵送、F
AXまたはメールで提出し
てください。

●**応募締切**

9月28日(金)

●**応募・問い合わせ先**

教育委員会事務局
社会教育課文化スポーツ係
〒728-10011
三次市十日市西六丁目10-45

募集
産学官連携推進支
援事業を募集します

三次イノベーション会議で
は、県立広島大学との協働に
よる調査・研究等を通じた新
技術・新事業の創出を支援し
ています。

●**対象分野**

・県立広島大学による、専門
的・科学的な成分分析およ
び効能の検証

・県立広島大学の有する研究
成果、機能の活用

・県立広島大学の助言などを
受けて行う新規開発

●**対象者**

市内の事業者
※ただし、三次商工会議所または三次広
域商工会の会員であること。

●**補助金額**

上限20万円(補助率10/10)

●**補助対象経費**

旅費、謝金、共同研究費、
委託研究費、事務経費、原
材料費

●**応募締切**

10月17日(水)

●**応募・問い合わせ先**

三次イノベーション会議
事務局(産業部商工振興課内)
☎(0824)6216171
FAX(0824)6410172
☒shoukou@city.miyoshi.hiroshima.jp

募集
はつらつ介護教室
～看護教員が教える介護の方法～

広島県立三次看護専門学校
では、地域住民の皆さんを対
象に、本校の専任教員による
無料の介護教室を開催します。

●**とき**

10月24日(水)
13時30分～15時30分

●**ところ**

広島県立三次看護専門学校

●**対象**

介護をしている人、これか
ら介護をする立場になる人

●**内容**

①ベッド上での体の動かし方
スライディングシートや家庭
にあるものを用いた移動方法

②車椅子への移動
体格や身体状況を考慮した
方法(要介護1・2を対象)

●**定員**

30人程度(人数制限あり)

※FAXでお申し込みの場合は、住所・名前
・年齢・電話番号の記載をお願いします。

●**応募・問い合わせ先**

広島県立三次看護専門学校
☎(0824)6215141
FAX(0824)6210954

募集
「みよし元氣塾」
受講者募集

「みよし元氣塾」
「話芸 みよし劇場」

●**とき** 10月8日(月・祝)
14時
●**出演** 広島演芸協会

「この指とまれー三次人」

●**自力整体**

●**とき**

①9月15日(土)14時
②10月6日(土)14時

●**講師**

①豊柴 博文さん
②豊柴 尚美さん

「笑いヨガ」

●**とき** 9月26日(水)10時
●**講師** 白石まかさん

「エンジョイ」

～セカンドライフ～

●**とき** 9月18日(火)14時
●**講師** 立本直邦さん
(市立三次中央病院)

●**とき** 9月18日(火)14時
●**講師** 立本直邦さん

●**講師** 立本直邦さん
(市立三次中央病院)

※会場はいずれも三次市文化会館です。
※受講料など、詳しくはお問い合わせ
ください。

●**応募・問い合わせ先**

三次市文化会館
(株)暮らしサポートみよし
☎(0824)6316335
FAX(0824)6316337

募集
第9回みよし文化祭
「俳句大会」「短歌大会」
作品募集

○大会日時

11月10日(土) 13時
○**会場** みよしまちづくりセンター
○**募集作品** 雑詠1人2句
(自作・未発表のもの)

短歌大会
○**大会日時** 11月11日(日) 13時
○**会場** みよしまちづくりセンター
○**募集作品** 自由詠1人2首
(自作・未発表のもの)

○**出句・出詠資格**
いずれも三次市に在住もし
くは勤務する人、または市
内の文芸団体・グループに
所属する人。
●**出句・出詠料**
いずれも1,000円/人
●**応募締切**
いずれも9月27日(木)必着

※開催要項および出詠・出句票は、三次
市文化会館、市役所本庁・各支所、各
短歌会・俳句会事務局にあります。
●**応募・問い合わせ先**
三次市文化連盟事務局
〒728-10021
三次市三次町1691番地1
(三次市文化会館内)
☎(0824)6316335

募集
「もう一度働きたい」を応援します
看護職のための
再チャレンジセミナー参加者募集

「再就職はブランクがあり不安...でも働きたい!」とお考えの方を、広島県ナースセンターが就職までサポートします。

●とき 10月17日(水) 13時15分~15時30分

●ところ 三次市福祉保健センター4階研修室

●対象者 保健師・助産師・看護師・准看護師の有資格者

●内容 最近の看護職の働く環境や仕事について、復職体験者からのメッセージ、職場復帰までの流れ、交流会および就業相談

●参加費 無料(託児あり)

●応募締切 10月10日(水)

●主催 広島県・三次市

●後援 三次地区医師会

応募・問い合わせ先
広島県ナースセンター
☎(082)293-9786

募集
平成24年度
広島県下水道協会下水道排水設備
工事責任技術者試験

広島県下水道協会による下水道排水設備工事責任技術者試験が、次のとおり実施されます。

●試験日 11月25日(日)

●試験会場 県内3会場
(広島会場・福山会場・三次会場)

●受付期間 9月18日(火)~10月9日(火)

●受付場所 三次市役所水道局下水道課
(三次町501番地)

※詳しくは、お問い合わせください。
応募・問い合わせ先
水道局下水道課管理係
☎(0824)621-6151
FAX(0824)621-6356
✉gesuidou@city.miyoshi.hiroshima.jp

広島北部地域職業訓練センター
三次市職業訓練センター
訓練講座等・案内
申し込み・問い合わせ先
広島北部地域職業訓練センター
☎・FAX(0824)621-8500
✉info@nhvtc.ac.jp
http://www.nhvtc.ac.jp/

三次市委託職業訓練講座
就職活動中の市民および市内事業所にお勤めの方を対象とした訓練講座です。
受講料：無料(※講座によりテキスト代などの個人負担あり)

講座名	期間	時間	定員(人)	内容
接遇対応訓練 (来客や顧客への接し方)	10/4	木	13:00~17:00	15 訪問、来客のルール、名刺の受け渡し、お茶の出し方、いただき方など
接遇対応訓練 (コミュニケーションカアップ)	10/25	木	13:00~17:00	15 職場の人間関係を良好にすることで、来客対応への潤滑化をめざす講座
製造管理スタッフ養成講座	10/6~10/27	土	9:00~16:00	15 製造管理「工数設定・能率管理」、工程管理および改善手法を実例で学ぶ講座
介護事務+介護事務コンピュータ講座	10/6~11/10	土	9:00~16:00	15 介護事業の運営に必要な介護事務を初歩から勉強し、介護報酬請求事務技能検定試験取得をめざす講座
衛生管理者受験準備講座	10/10・11・12	水・木・金	9:00~16:00	15 衛生管理者受験準備のための「関係法令」「労働衛生」等を学ぶ講座

職業訓練センター 一般職業訓練講座
※時間は変更になる場合があります

講座名	期間	時間	定員(人)	受講料(会員)	
				受講料(一般)	
庭木の剪定「秋季・松 他」	10/20~10/27	土・日	9:00~16:00	15	9,000円(器具代別)
					11,000円(器具代別)
部下を活かす業務目標管理の進め方	10/25・26	木・金	9:00~16:00	15	17,000円(昼食費込)
					20,000円(昼食費込)
英会話講座	10/4~3/28	木	18:30~20:30	10	5,000円(月)(テキスト代別)
					5,000円(月)(テキスト代別)
手話講座	10/4~3/28	木	18:30~20:30	10	3,000円(月)(テキスト代別)
					3,000円(月)(テキスト代別)
初歩からのWord&Excel マスターコース(別々でも受講可能)	10/1~12/6	月・木	18:30~20:30	10	22,000円(テキスト代別)
					22,000円(テキスト代別)
弥生会計コース	10/9~11/9	火・金	18:30~20:30	10	9,000円(テキスト代別)
					11,000円(テキスト代別)
MOS検定受験対策コース(午前) (Excel)	10/16~11/13	火・木	10:00~12:00	10	20,000円(テキスト代込)
					20,000円(テキスト代込)

※定員になり次第、受け付けを締め切らせていただきますので、ご了承ください。

パソコン教室のお知らせ 三次市後援 受講料 無料

パソコン教室を次のとおり開催します。受講料は無料ですが、別途テキスト代金が必要です。
※申込締切日前でも募集定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。

月	会場	コース	日程
9月	十日市会場	ネット実践コース(文字入力のできる方)	10日(月)~13日(木) 19:00~21:00
10月	十日市会場	ワード活用コース	1日(月)~4日(木) 10:00~12:00
10月	君田会場	文字作成コース(文字入力のできる方)	15日(月)~18日(木) 14:00~16:00
11月	十日市会場	年賀状コース(文字入力のできる方)	5日(月)~8日(木) 10:00~12:00

十日市会場...橋三次ケーブルビジョン 君田会場...君田生涯学習センター

お問い合わせ ☎728-0013 三次市十日市東5-19-1
お申し込みは 株式会社三次ケーブルビジョン ☎0120-307-344 携帯電話から (0824)65-2211

住宅案内

市営住宅 入居者募集



■ 9月募集住宅 募集戸数：各1戸、募集期間：9月24日(月)～28日(金)

住宅名・部屋番号	場 所	月額家賃 (月収による)	構造・間取り等	収入要件 (月収額は法の規定により算定)	その他の要件等
日南住宅42号室-公営住宅- (平成8年度築) 単身申込可	三良坂町三良坂 1119番地21	21,000円～ 31,300円	木造2階建、 3DK、水洗	政 令 月 収 額 158,000円以下 (高齢者世帯、障害 者世帯などの場合 214,000円以下) の世帯	①現在、住宅に困っていること。 ②申込者と同居親族が、税金および その他の料金を完納しているこ と。 ③同居者は、夫婦(婚約者、内縁関 係含む)親子を主体とした親族で あること。 ④申込者または同居親族が暴力団員 でないこと。
敷名第2住宅8号室-公営住宅- (平成3年度築) 単身申込可	三和町敷名 1468番地4	14,600円～ 21,800円	木造2階建、 3DK、水洗		
下板木住宅9号室-公営住宅- (平成6年度築) 単身申込可	三和町羽出庭 3012番地4	16,800円～ 25,100円	木造2階建、 3DK、水洗		
西田住宅4-1号室-公営住宅- (平成6年度築) 単身申込可	吉舎町吉舎 636番地13	18,100円～ 27,000円	木造2階建、 3DK、水洗		
海田原住宅2-1号室-公営住宅- (昭和60年度築) 単身申込可	吉舎町海田原 129番地7	12,300円～ 18,300円	木造2階建、 3DK、水洗		
甲奴駅前団地B1-3号室-公営住宅- (平成10年度築) 単身申込可	甲奴町本郷 679番地1	14,900円～ 22,200円	中層耐火3階建(1階)、 2DK、水洗		
松ヶ瀬団地1-2号室 -特定公共賃貸住宅- (平成5年度築) 単身向け	君田町東入君 240番地	20,000円	木造平屋建、 2DK、水洗	政 令 月 収 額 158,000円を超え 487,000円以下の 世帯	

■ 随時募集住宅 募集戸数：各1戸、受け付け・審査後入居可能

住宅名・部屋番号	場 所	月額家賃 (月収による)	構造・間取り等	収入要件 (月収額は法の規定により算定)	その他の要件等
みよし住宅2号館6号室-公営住宅- (昭和45年度築) 単身申込可	三次町 2003番地2	4,800円～ 7,200円	中層耐火4階建(3階)、 2DK、水洗	政 令 月 収 額 158,000円以下 (高齢者世帯、障害 者世帯などの場合 214,000円以下) の世帯	①現在、住宅に困っていること。 ②申込者と同居親族が、税金お よびその他の料金を完納して いること。 ③同居者は、夫婦(婚約者、内縁 関係含む)親子を主体とした親 族であること。 ④申込者または同居親族が暴力 団員でないこと。
敷名住宅9号-公営住宅- (昭和63年度築) 単身申込可	三和町敷名 1469番地1	13,100円～ 19,500円	木造2階建、 3DK、水洗		
宇賀住宅4-1号-公営住宅- (昭和61年度築) 単身申込可	甲奴町宇賀 1205番地2	12,400円～ 18,500円	木造2階建、 3DK、水洗	政 令 月 収 額 158,000円を超え 487,000円以下の 世帯	①現在、住宅に困っていること。 ②申込者と同居親族が、税金お よびその他の料金を完納して いること。 ③同居者は、夫婦(婚約者、内縁 関係含む)親子を主体とした親 族であること。 ④申込者または同居親族が暴力 団員でないこと。
甲奴駅前団地A3-1号室・B3-2号室 -特定公共賃貸住宅- (平成9年・10年度築) 単身申込可	甲奴町本郷 679番地1	37,000円～ 60,000円	中層耐火3階建(3階)、 2DK、水洗		
みどりヶ丘団地30号 -特定公共賃貸住宅- (平成5年度築) 単身向け	三良坂町三良坂 461番地140	26,000円～ 56,000円	木造平屋建、 2DK、水洗	政 令 月 収 額 158,000円を超え 487,000円以下の 世帯	①現在、住宅に困っていること。 ②申込者と同居親族が、税金お よびその他の料金を完納して いること。 ③同居者は、夫婦(婚約者、内縁 関係含む)親子を主体とした親 族であること。 ④申込者または同居親族が暴力 団員でないこと。
あさひヶ丘住宅1号 -特定公共賃貸住宅- (平成5年度築) 単身申込可	三和町敷名 1454番地10	45,000円	木造2階建、 4DK、水洗		
松ヶ瀬団地3-3号室 -特定公共賃貸住宅- (平成6年度築) 単身向け	君田町東入君 240番地	18,000円	木造2階建(2階)、 1DK、水洗	収入要件なし	上記①～④および三次市に住 民登録されている方、住民登録を 移すことが誓約できる方。
香淀2号住宅一定住住宅- (昭和53年度築) 単身申込可	作木町香淀 247番地1	18,000円	木造平屋建、 2DK、水洗		
三次市定住促進住宅 (昭和56年～62年度築) 単身申込可	三次町・吉舎町・ 三良坂町	30,000円～ 35,000円	鉄筋5階建て、 3DK、水洗	世帯収入の12分の 1の額が、家賃の 3倍以上あること	

市営住宅の申し込みをされる際には、所定の入居申込書をご提出ください。

※入居適格者が募集戸数を超える場合は当選者と補欠者を抽選で決定します。補欠者は、1年間申込住宅の補欠となります。

※入居資格について、当該市町村の税およびその他の料金が課税または賦課されていない方は、この限りではありません。

申し込み・問い合わせ先 建設部建築住宅課住宅営繕係 ☎(0824) 62-6161 ㊚(0824) 62-6166

✉kenchikujutaku@city.miyoshi-hiroshima.jp または各支所地域づくり係

PiNet

備北地区中学生意見発表大会

9月15日・16日・22日・23日放送予定

9月は神楽特集満載！ 夜神楽市 横谷神楽団&布野近郷神楽共演大会 無形民俗文化財指定神楽団さくぎ共演大会

三次の話題満載！



17
時
30
分
月～金曜日
20分間
生放送
▶ニュース
▶特集
▶お知らせ
▶天気

再放送 当日 19:00・20:00・21:00・22:00・23:00 翌日 7:30・12:30
週末版 月～金曜日の「あっちこっち三次」を一挙放送 土曜日 20:00・22:00 日曜日 7:30・9:30

三次市の番組

「市役所ほっとニュース」 デジタル111Ch
毎週月曜日の「あっちこっち三次」の番組内で放送
※火～日曜日再放送あり(7:15・12:15・18:45)

「広報みよし朗読の時間」 デジタル121Ch
毎月17日・18日 9時～

PiNet

お問い合わせ ☎728-0013 三次市十日市東5-19-1
お申し込みは 株式会社三次ケーブルビジョン

☎0120-307-344 携帯電話から (0824)65-2211

広島県立みよし公園へ行こう！

申し込み・問い合わせ先 広島県立みよし公園 (指定管理者ミズノグループ)
☎ (0824) 66-3366 FAX (0824) 66-3370

★ミズノ杯エンジョイ！フットサル大会2012★

「ジュニアクラス」と「MIXクラス」に分かれて対戦！

- と き** 10月14日(日) 9時30分試合開始
対 象 ①ジュニアクラス(低学年の部・高学年の部)：小学生
 ②MIXクラス：どなたでも
※フィールドプレイヤーに必ず2人以上女性or小学生がいること
定 員 ①ジュニアクラス：各4チーム
 ②MIXクラス：8チーム
参加費 ①ジュニアクラス：4,000円/チーム
 ②MIXクラス：7,000円/チーム
持参物 動きやすい服装、レガース、タオル、屋内シューズ、水分補給用ドリンク
申込締切 10月11日(木)
※定員に達し次第、締め切りとしますので、お早めにお申し込みください

★ミズノ杯3on3バスケットボールリーグ2012★

仲間と一緒にチャレンジ！上位入賞チームにはステキな景品GETのチャンス！

- と き** 10月6日(土)
対 象 ①小学生チーム ②中学生チーム
 ③一般チームの男女※1チーム3人～4人
定 員 各6チーム
参加費 ①小学生・②中学生チーム：1,500円/チーム
 ③一般チーム：2,500円/チーム
申込締切 10月2日(火)

アジア大会・国体誘致記念

第16回 サッカーPK大会 開催

- と き** 10月8日(月・祝) ※小雨決行
 開会式 9時30分～(受付8時45分～)
 競技開始 10時～
と ころ みよし運動公園陸上競技場
部 門 小学校1～4年生の部、小学校5・6年生の部、中学生の部、高校・一般(35歳未満)の部、レディースの部およびマスターズ(35歳以上)の部

参加チーム募集中！

- 参加資格 1チーム5人
 - 参加料 1チーム2,000円(保険料含む)
 - 申込期間 9月17日(月)～10月1日(月)
- ※要項・申込用紙は、広島県サッカー協会4種委員会北支部のホームページからダウンロードできます。

申し込み・問い合わせ先
 三次市サッカー協会事務局
 ☎・FAX (0824) 44-2009
 ✉oz-mira_777@msj.biglobe.ne.jp

10月 主な行事 | S c h e d u l e

みよし運動公園(東酒屋町) ☎ (0824) 62-1994 FAX (0824) 64-0344	
5日(金)	初期消火操法技術競技会 広島県中学生長距離記録会
6日(土)	中国しんきん健康保険組合軟式野球大会 第54回三次市中学校ソフトテニス大会
6日(土)・7日(日)	林カップサッカー大会
7日(日)	きんさい健康ピック
8日(月・祝)	アジア大会・国体記念サッカーPK大会 SPC中国運動会 スポーツ育成会中学生軟式野球大会
10日(水)	厚生年金受給者GG大会 JFAプリンスリーグU-18中国 Nリーグ
13日(土)	高松宮賜杯第56回全日本軟式野球大会 高体連ソフトテニス講習会
14日(日)	シティリーグ MIYOSHI DOME CUP 高校生大会
14日(日)・21日(日)	北部サッカーリーグ
17日(水)	三次市GG協会GG大会
20日(土)	中体連ソフトテニス新人戦
20日(土)・27日(土)・28日(日)	広島県少年サッカー大会北支部予選
20日(土)・21日(日)	広島県高等学校1年生野球大会北部地区予選
21日(日)	三次駅伝競走大会
27日(土)・28日(日)	広島県高校サッカー選手権2次リーグ 軟式野球連盟中学生大会 広島県高等学校ソフトテニス新人選手権大会
酒屋体育館(東酒屋町) ☎ (0824) 62-1994 FAX (0824) 64-0344	
7日(日)	太道大会

20日(土)	ミヨシ電子ソフトバレーボール大会
21日(日)	北部SVB レディース&メンズ 交歓会
三次市営球場(西酒屋町) ☎・FAX (0824) 63-1237	
7日(日)	(社)スポーツ育成会旗争奪親善少年軟式野球大会
14日(日)	高松宮賜杯第57回全日本軟式野球大会三次地区予選大会
21日(日)	第35回西日本軟式野球大会北部地区予選大会
カーター記念球場(甲奴町) ☎ (0847) 67-2093	
7日(日)	高松宮賜杯第57回全日本軟式野球大会甲奴地区予選大会
広島県立みよし公園(四拾貫町) ☎ (0824) 66-3366 FAX (0824) 66-3370 http://www.mizuno.co.jp/school/facility/shisetsu_17/	
5日(金)	元気ハツラツ大会
6日(土)	ミズノ杯3on3バスケットボールリーグ2012
7日(日)	広島ホームテレビ・食協カップ 第40回広島ママさんバレーボール大会北部地区大会 県北フットサルリーグ2012第7節
9日(火)	第49回ミズノ杯パークゴルフ大会
11日(木)	ミズノスポーツ塾(とび箱) ナンボde健康クラブ
13日(土)	第2回ミズノ杯エンジョイ！バレーボール大会
14日(日)	ミズノ杯エンジョイ！フットサル大会2012
16日(火)	PGともえ会月例会
19日(金)	第9回三次市高齢者スポーツ大会
20日(土)	第18回ラージボール卓球支部対抗大会
21日(日)	広島県東西対抗および連盟対抗剣道大会 県北フットサルリーグ2012第8節
26日(金)	三次市パークゴルフ協会月例会
27日(土)・28日(日)	第20回みよし商工フェスティバル



図書館へ行こう！

10月

※日程が変更になる場合があります。

行 事 名	日 時	対 象
三次市立図書館 ☎(0824)62-2639 FAX(0824)63-2861 ※場所はいずれも2階(畳の部屋)です。		
このほんだいすき ぱーさんの会	10月6日(土) 10:30~	幼児から
ぐるんぱ	10月10日(水) 10:30~	乳幼児から
たんぼぼ	10月20日(土) 14:00~	幼児から
トトロのよみきかせ	10月27日(土) 15:00~	幼児から
君田図書館 ☎・FAX(0824)53-7050		
ばんびのお話広場	10月20日(土) 13:30~	幼児から
布野図書館 ☎・FAX(0824)54-2288		
絵本の会「空色のたね」	10月18日(木) 10:00~	乳幼児
絵本の会「空色のたね」	10月20日(土) 10:30~	幼児から
作本図書館 ☎(0824)55-2115 FAX(0824)55-7010		
絵本の会「どんぐり」	10月17日(水) 15:15~	幼児から
吉舎図書館 ☎・FAX(0824)43-4513		
おはなし広場	10月13日(土) 10:30~	幼児から
三良坂図書館 ☎・FAX(0824)44-4506		
おはなし会	10月16日(火) 10:30~	幼児から
三和図書館 ☎(0824)52-3739 FAX(0824)52-3740		
読書会	10月4日(木) 10:00~	一般
絵本の広場	10月21日(日) 14:00~	幼児から
おひざにだっこの おはなしタイム	10月24日(水) 10:30~	乳幼児
甲奴図書館 ☎(0847)67-3532 FAX(0847)67-3538		
「へびくんのおさんぽ」 のお話し会	10月20日(土) 14:00~	幼児から

新着情報

ゼロ！ ～こぎゃんかわいかわい動物がなぜ死なねばならんと？～

著 / 片野 ゆか 出版社/集英社



かわいい犬が、飼い主に連れられお散歩している。早朝よく目にする風景ですね。でも、鋭い目の犬にうろうろ後をつけられると、本当にこわい！このような飼い主から見捨てられ、放り出された犬や猫が、野良犬や野良猫になってたどりつく末路は…。

この本で紹介するのは、熊本市動物愛護センター。獣医師である主人公は長年、動物の命を救う業務に携わってききましたが、動物管理センターに転属。そこでは、見放された犬や猫の殺処分が行われていました。

業務とはいえ、動物の命を奪う立場に立たされ、大いに悩み、市民の協力を得て、殺処分をゼロにする取り組みに成功。全国初の快挙として、新聞やテレビで紹介されました。命の重みを、この一冊とともに考えてみられてはいかがでしょうか。

タマゾン川

著 / 山崎 充哲 出版社/旬報社



水槽の中を涼やかに泳ぐグッピー、かわいい子どもの手のひらで頭をもたげるミドリガメ、歓声とともに釣り上げられるブラックバス。

おなじみのこれらの魚たちは、実は外来種なのに、今や日本の川にあちこちで見られるようになりました。そのため、アユなど昔からいる魚たちが絶滅の危機に瀕しています。

ペットとして外国から輸入されたものの、飼うのが面倒になったり、大きく成長し過ぎて巨大な水槽が必要となったり、えさ代にお金がかかりすぎたりという理由で、川に捨てる人が大勢いて、その結果「近所の川にピラニアが！」という事態に至っているのです。人間の無知と身勝手さが生んだ川、それが「タマゾン川」なのです。

自然環境を守り、ふるさとの川として親しむためにどうしたらいいのか、この一冊はその手がかりを教えてください。ぜひ、手にとって読んでみてください。

図書館ニュース

三次市立図書館ほか

新着本コーナーが新しくなりました!!

新着本コーナーをリニューアルしました。新たに書架を増やし、新しく購入した本を一定期間「新着本コーナー」に展示できるようにしました。これまでより、たくさんの新しい本に出会えると思います。カウンターの近くに設けていますので、ぜひご覧ください。

貸出冊数は10冊です。秋に向けてたくさんの本を読んでください!

ボランティアを募集しています!

貸出し用の袋を縫ってくださるボランティアを募集しています。袋の生地は、(株)カイハラ様から提供していただきました。

詳しくは、三次市立図書館(☎0824-62-2639)までお問い合わせください。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



人口の動き

人口総数	56,939人 (-40人)
男	26,913人 (-28人)
女	30,026人 (-12人)
世帯総数	23,840世帯 (-4世帯)

9月1日現在 ()は対前月比 ※外国人登録を含む

8月の気象

降水量	122.0mm
平均気温	26.7℃
最高気温	35.1℃ (7日)
最低気温	19.8℃ (1日)

気象庁(三次地点) 気象統計資料による

交通事故多発予報

10月

警戒日	10月8日(月・祝)
北部ブロック警戒日	10月17日(水)
路線別注意日(R54)	10月22日(月)
県下一斉警戒日	10月15日(月)

⚠交通事故が多発しています。安全運転を心がけましょう。

警戒日 交通事故発生の可能性がもっとも高い日

求人・求職状況

7月分

月間有効求職者数	1,270人
月間有効求人数	1,040人
月間有効求人倍率	0.82倍

求人募集・仕事の相談はハローワークへ!
☎(0824)62-8609 ㊟(0824)62-1859

ハローワーク三次

8月の放射線量

単位 マイクロシーベルト毎時

本庁東館前	0.126	吉舎支所前	0.110
君田支所前	0.092	三良坂支所前	0.122
布野支所前	0.120	三和支所前	0.144
作木支所前	0.106	甲奴支所前	0.126

※測定数値は、健康に影響するレベルではありません。
※「放射線量の測定」についての詳細は、市ホームページをご覧ください。

8月29日(水) 地上1メートルの高さで簡易測定

9月の納付

納期限は **10月1日(月曜日)** です

- ▶固定資産税・都市計画税(3期)
- ▶国民健康保険税(普通徴収3期)

【納付方法について】

財務部収納課収納係 ☎(0824)62-6128

【課税内容について】

財務部課税課資産税係 ☎(0824)62-6124

財務部課税課市民税係 ☎(0824)62-6122

- ▶介護保険料(普通徴収4期)

福祉保健部高齢者福祉課介護保険係 ☎(0824)62-6387

- ▶後期高齢者医療保険料(普通徴収3期)

総合窓口センター市民生活課保険年金係 ☎(0824)62-6134

納付相談はいつでも気軽ににご相談ください。

ひとりで悩んでいませんか?

<夫や恋人からの暴力(DV)>
たたかれるわけではないけれど夫が怖い
孤独や不安でどうしてよいかわからない



悩みを誰かに話したい、聞いてほしいと思ったら、
安心してご相談ください! 秘密は守ります。

問い合わせ先 地域振興部地域振興課ひとづくり係

☎・㊟(0824)64-2832

✉chiiki@city.miyoshi.hiroshima.jp

●主な行事

奥田元宋・小由女美術館 [10月10日(水) 休館] ☎(0824)65-0010 ㊟(0824)65-0012	
9月7日(金)~ 10月28日(日)	公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム所蔵 棟方志功 幻の肉筆画展
9月29日(土)・ 30日(日)	開館時間延長日(21時まで) お月見とロビーコンサートをお楽しみください
はらみちを美術館 [9月18日(火) 休館] ☎(0824)53-7021 ㊟(0824)53-2119	
8月13日(月)~ 9月30日(日)	広島市在住三次市出身古滝保雄さん 「古民家模型作品展」
9月24日(月)	ふれあい広場 ティータイムday
10月6日(土)~ 11月25日(日)	四季平安絵手紙展
三良坂平和美術館【月曜休館、9月17日(祝)、10月8日(祝)は開館】 ☎・㊟(0824)44-3214	
9月6日(木)~ 9月30日(日)	香川龍介版画展 - 恩師 坂本善三先生とともに -
10月4日(木)~ 31日(水)	村中保彦 金工展
美術館あーとあい・きさ【月曜休館、9月17日(祝)、10月8日(祝)は開館】 ☎・㊟(0824)43-2231	
9月8日(土)~ 9月30日(日)	- 風韻のいざない - 青木晃子・三木浩太郎日本画二人展
10月4日(木)~ 30日(火)	第7回広島県日本画協会小品展
吉舎歴史民俗資料館【月曜休館、9月17日(祝)、10月8日(祝)は開館】 ☎・㊟(0824)43-2231	
7月1日(日)~ 10月31日(水)	明治・大正・昭和の広告と商標(1)
9月22日(土)	「銀の道ものがたり」を聞く集い
三次市文化会館 [9月19日(水)、10月17日(水) 休館] ☎(0824)63-6335 ㊟(0824)63-6337	
9月15日(土)	くらし・文化セミナー 2012 この指とまれ! 三次人「自力整体」
9月18日(火)	くらし・文化セミナー 2012 エンジョイ! セカンドライフ「困ったときの病院選び」
10月5日(金)	無料法律相談会
10月6日(土)	くらし・文化セミナー 2012 この指とまれ! 三次人「自力整体」
10月8日(月・祝)	話芸・みよし劇場
10月13日(土)	第17回三次市吹奏楽演奏会
10月16日(火)	くらし・文化セミナー 2012 エンジョイ! セカンドライフ「エンディングノートを書こう」
10月20日(土)・ 21日(日)	第9回みよし文化祭「いけ花展」
10月24日(水)	くらし・文化セミナー 2012 この指とまれ! 三次人「笑いヨガ」
10月28日(日)	びほく歌謡祭
広島県立歴史民俗資料館(小田幸町) ☎(0824)66-2881 ㊟(0824)66-3106	
9月14日(金)~ 11月4日(日)	秋の特別企画展 「中国山地の原始・古代~その時、山は輝いていた~」
9月15日(土)	文化財講座第3回 「ここまでわかった中国山地の古墳時代」
9月16日(日)	展示解説会 秋の特別企画展 「中国山地の原始・古代~その時、山は輝いていた~」
9月21日(金)~ 12月27日(水)	歴史民俗展示 「ランドマーク・ひろしまをいるどる施設たち」
9月22日(土)	ふどきの丘体験教室「土笛をつくらう」
9月23日(日)	展示解説会 歴史民俗展示 「ランドマーク ひろしまをいるどる施設たち - 広島県の登録有形文化財建造物 -」
9月30日(日)	展示解説会 秋の特別企画展「中国山地の原始・古代」
10月6日(土)	ふどきの丘体験教室「昔の食文化を体験しよう」
10月13日(土)	文化財講座第4回 「ここまでわかった中国山地の原始・古代①」
10月20日(土)	文化財講座第5回 「ここまでわかった中国山地の原始・古代②」
10月27日(土)	シンポジウム「中国山地の古墳時代を考える」



自分の住んでいるまちでも
知っているようで
意外と知らないもの。
まだまだある
二次の魅力を再発見！



(高谷山展望台からの眺望、平成23年9月25日撮影)

霧の海

粟屋町高谷山 高谷山展望台ほか
問い合わせ先 (一般社)三次市観光協会 ☎(0824) 63-9268 FAX(0824) 63-1179

できます。

山(甲奴町)などの山々から見る
山(亀山(作木町)、登美志山(吉舎町)、弘法
町)などの展望台や、尻無山(布野町)、女
山のほか、岡田山(上田町)、岩屋寺(畠敷
山)などの展望台や、尻無山(布野町)、女
山(甲奴町)などの山々から見る

神秘的な美しさに誰もが魅了されます。

この「霧の海」は、三次市内では、高谷

山(甲奴町)などの山々から見る

山(亀山(作木町)、登美志山(吉舎町)、弘法

町)などの展望台や、尻無山(布野町)、女

山のほか、岡田山(上田町)、岩屋寺(畠敷

山)などの展望台や、尻無山(布野町)、女

山(甲奴町)などの山々から見る

山(亀山(作木町)、登美志山(吉舎町)、弘法

町)などの展望台や、尻無山(布野町)、女

山のほか、岡田山(上田町)、岩屋寺(畠敷

山)などの展望台や、尻無山(布野町)、女

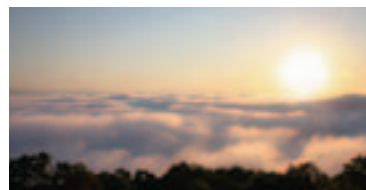
山(甲奴町)などの山々から見る

中国山地に抱かれた 神秘の海

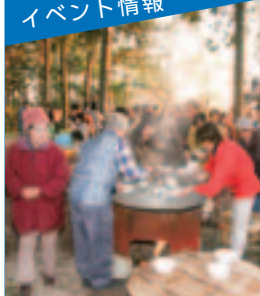
今回ご紹介する「霧の海」は、秋から早
春にかけて、早朝から川霧などが立ちこ
めることによって生じる自然現象です。

霧の中に山々の頂きが顔を出している
様子が、大海に浮かぶ島に似ていること
から、その名が付けられたと言います。

立ち込めた霧が千変万化する幻想的
な様子は、見るものを飽きさせず、その神
秘的な美しさに誰もが魅了されます。



イベント情報



第9回 霧の海開き

とき 9月23日(日) 朝6時過ぎ～
ところ 高谷山展望台(粟屋町高谷山)

内容 安全祈願に続いて、「SAKEYAよさこいソーラン霧の舞」&久保政明さんの歌と踊りの披露のほか、三次観光イメージキャラクター「きりこちゃん」も登場します！また、恒例のびっくり鍋(しし肉鍋)や本格コーヒーなどの無料サービスもあります。

※気象条件によっては、「霧の海」が見られない場合があります。
問い合わせ先 霧中クラブ ☎080-5610-0754(富士原)



「広報みよし」デジタルブック版をご利用ください！

毎月10日に発行している「広報みよし」を三次市ホームページに掲載しています。平成24年4月号からは、PDF版に加えて、「デジタルブック版」でご覧いただけるようになりました。タブレット型PCやスマートフォンなどで、ぜひご利用ください！

広報みよし 検索

「広報みよし」のページ

http://city.miyoshi.hiroshima.jp/hisyo_m/kouhou/kouhou_jsp

「広報みよし」市ホームページへの広告募集中！

原則市内全戸に配布している「広報みよし」や「市ホームページ」の広告は、市民の皆さんはもちろん、市内外へ大きな宣伝効果が期待できます。企業や商品のPRに、ぜひご利用ください！

発行/三次市 編集/総務部秘書広報課
〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号
☎(0824) 62-6103 ㊚(0824) 62-6223
✉ hisyo@city.miyoshi.hiroshima.jp
三次市ホームページ <http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/>